

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書（工事）

契約番号：7102

件 名	消防指令センター改修工事	
履行場所	海老名市柏ヶ谷二丁目 7 番 1 号	
工 期	令和 7 年 4 月 17 日～令和 7 年 9 月 30 日(167 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	18,788,000 円 (税込)	17,080,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り（開札後算定型） 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格（70%）未満の場合 ※ただし、予定価格（税込）100 万円以下の案件は除く。	低入札履行確認調査を実施します。詳細は低入札による履行確認調査取扱基準を参照してください。 契約締結にあたっての制限等 ○ 技術者と現場代理人の兼務不可 ※前年度の工事評定平均が「B（75 点）」以上である場合は除く。 ○ 技術者及び現場代理人の他案件（本市入札案件）との兼任不可 ※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可 ○ 前払金の制限（金額上限、中間前払金の制限など） 契約金額の 20%以内（海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限ります。） ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。 契約保証 契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 （ア）金融機関又は保証事業会社の保証 （イ）公共工事履行保証証券による保証（履行ボンド） （ウ）履行保証保険契約の締結（定額てん補）	
入札方法等	条件付一般競争入札（電子入札）	
質疑 （仕様等に関する事項）	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	020 建築一式 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 4 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く 本市発注の建築一式工事において、過去5年間、工事評定で6.5点未満の工事がないこと。	
	落札件数制限	なし	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 （システム添付）		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。	

	○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（１）～（３）のいずれか） （１）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （２）<u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u>健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （３）<u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u>健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書
入札時提出 (システム添付)	○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u>
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3箇所）にマスキング(黒塗り)をして提出してください。

消防指令センター改修工事

内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 消防指令センター改修工事
2. 工 事 場 所 海老名市柏ヶ谷二丁目7番1号
3. 工 事 概 要

海老名市、座間市、綾瀬市で運用している消防通信指令業務に大和市を加え、四市での共同運用体制となることから、消防指令センターの改修工事を行うものとする。

■ 工事内容

・ 直接仮設工事

・ 内装改修工事 2階：警報ブザー新設、3階：仮眠室（2室）増設、倉庫及び影響範囲の改修

・ 外部改修工事 R階：市旗用ポール（高さ5m）増設及び影響範囲の防水等改修、
外壁（壁面文字撤去部分等）：外壁補修、防水型複層塗材E等

・ その他 壁面文字、表札及び案内看板改修、家具新設等

・ 上記に伴う電気設備、機械設備改修一式

■ 建物概要

RC造3階建て 敷地面積：562.27㎡ 建築面積：285.97㎡ 延床面積：732.53㎡
4. 工 事 期 間 令和7年4月17日 から 令和7年9月30日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする

(1)設 計 図 37 枚

(2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 6 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 27 枚

※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	☐ 補助事業 ☒ 市単事業		
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	☒ 市担当者 ☒ 外部委託者		
(3)工程関係			
①工期内施設利用	☒ 有 ☐ 無	施設利用範囲 1階及び2階：全室 3階：和室及び倉庫以外全室	施設は工事期間中も稼働中であるため、十分な安全対策等を施し、施設利用者及び隣接する柏ヶ谷小学校の児童その他関係者等の安全確保を図ること。
②関連工事、その他工事	☐ 有 ☒ 無		
③施工時期の制限	☐ 有 ☒ 無	契約締結日から 令和7年8月12日まで	・ 日曜、祝日は原則休工とする。 ・ 本施設内において、別工事の現場着工を予定しているため、本工事の内装部分に係る施工については令和7年8月12日までに完成させること。
④施工時間の制限	☐ 有 ☒ 無	8：00から17：00まで	本工事は施設稼働中に実施するため、施工に際しては振動、騒音の発生等を極力押さえるものとし、施設運営に支障のないよう留意すること。
⑤協議未成立事項	☐ 有 ☒ 無		

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(4) 仮設関係			
① 仮設計画	☒ 有 ☐ 無	図示 (外部仮設計画図(案)、 内部仮設計画図(案)に よる)	・受注者において、発注図の仮設計画図を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること。 ・内外部の仮設については、施設運営を妨げずに施工を進めることが出来るような計画とすること。 ・資材の搬出入等については、原則外部足場を使用し、内部階段等は使用しないものとする。 ※詳細については、外部仮設計画図(案)(図面番号A-18)、内部仮設計画図(案)(図面番号A-19)を参照すること。
② 交通誘導員	☒ 有 ☐ 無	数量書による	
③ 工事用電力、 水の利用	☐ 有 ☒ 無	受注者対応	
④ 濁水・湧水処理における特別な対策等	☐ 有 ☒ 無		
(5) 支給品			
① 支給品について	☐ 有 ☒ 無		
(6) 建設副産物関係			
① 建設発生土	☐ 有 ☒ 無		
② 建設副産物 建設廃棄物	☒ 有 ☐ 無	数量書による	
③ その他 (特別産業廃棄物等)	☐ 有 ☒ 無		
(7) 各種調査、使用制限			
① 各種調査	☒ 有 ☐ 無	特記仕様書による	室内空气中化学物質濃度測定を実施すること。
② 使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	☒ 有 ☐ 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること(F☆☆☆☆使用)。
(8) 現場対応			
① 現場照査等	事前調査を十分にを行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に監理受託者及び市監督員と協議し、確認をとること		
② 公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③ 原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		
(9) その他			
① 適用基準等	☒ 海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」1、適用図書による。 ☐ ☐ ☐		
② 工事完成図書	☒ 海老名市ホームページ検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ☒ 海老名市ホームページ営繕課担当事務 「営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による		
③ 海老名環境マネジメントシステム	市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること		
④ 法定外の労災保険の加入	本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度(法定外の労災保険)に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること。		

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑 ②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等 ②埋蔵文化財
	(6)景観	①その土地の現在の景観
		②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観
		③道路等、都市基盤施設がもたらす景観
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源 ②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境
		②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系 ②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系 ③土木工事により影響を受ける地下水
	(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5)建設副産物	①排出土 ②コンクリートガラ ③アスファルトガラ ④伐採材 ⑤まだ使用可能な製品 ⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず ⑦不要木材 ⑧PCB等の毒性物質 ⑨その他の建設廃材
	(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼動による騒音 ②工事用車両走行による騒音 ③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音 ④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
		①工事作業機械の稼動による振動 ②工事用車両走行による振動
		しゅんせつ土等の悪臭
		大規模建築物による電波受信状態への影響
	(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響
	(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境
		②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断 ③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境 ④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性 ⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性

☐ 設計・施工時に配慮する事項

3. 建物建築・改修工事

作業	配慮事項	環境要素
工事全体	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
搬出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
地 業	砂利地業では再生砕石を使用する。	2-(5)-②③
型 枠	鋼製型枠の使用を検討する。	2-(6)
鉄骨・鉄筋	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
金属類	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
木 材	集成材の使用を検討する。	2-(1)-②
雨水排水	雨水の集水桝に浸透型を使用する。	2-(3)-③
内 装	石膏ボードはリサイクル製品を使用しない（廃棄処分時に有害物質が発生する）。	2-(5)-⑧
	壁紙等はリサイクル製品を使用する。	2-(1)-②
	ホルムアルデヒド等の低使用製品を使用する。	2-(5)-⑧
断 熱	冷暖房施設の省エネのため、断熱構造とする。	2-(1)-① 2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

☐ 設計・施工時に配慮する事項

6. 機械設備工事

作業	配慮事項	環境要素
機械設備	低騒音・省エネ型のものを採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③ 3-(1)-④
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
排出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石を使用する。	2-(5)-①②③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	フロン等の適切な管理・処分を行う。	2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

☐ 設計・施工時に配慮する事項

7. 電気設備工事

作業	配慮事項	環境要素
電気設備	省エネ型機器を採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	P C B 等の適切な管理・処分を行う。	2-(5)-⑧
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和7年度

数 量 書

工 事 名 称 消防指令センター改修工事

工 事 場 所 海老名市柏ヶ谷二丁目7番1号

工 期 令和7年4月17日から令和7年9月30日まで

工 事 概 要 海老名市、座間市、綾瀬市で運用している消防通信指令業務に大和市を加え、四市での共同運用体制となることから、消防指令センターの改修工事を行うものとする。

■ 工事内容

- ・直接仮設工事
- ・内装改修工事 2階：警報ブザー新設、3階：仮眠室（2室）増設、倉庫及び影響範囲の改修
- ・外部改修工事 R階：市旗用ポール（高さ5m）増設及び影響範囲の防水等改修、
外壁（壁面文字撤去部分等）：外壁補修、防水型複層塗材E等
- ・その他 壁面文字、表札及び案内看板改修、家具新設等
- ・上記に伴う電気設備、機械設備改修一式

■ 建物概要

RC造3階建て 敷地面積：562.27㎡ 建築面積：285.97㎡ 延床面積：732.53㎡

工事費内訳

名 称		数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費					
建築工事		1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
工事価格		1	式		
消費税等相当額		1	式		消費税率 10 %
工事費		1	式		

直接工事費 科目別内訳

4

[illegible]

直接工事費 科目別内訳

[illegible]

直接工事費 細目別内訳

I. 改修工事						
I-1. 直接仮設						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1.1直接仮設						
墨出し	小規模 RC・SRC造 地上階	1	式			別紙 00-0001
養生		1	式			別紙 00-0002
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0003
外部足場		1	式			別紙 00-0004
災害防止		1	式			別紙 00-0005
内部足場	仮設間仕切共	1	式			別紙 00-0006
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0007
計			式			

直接工事費 細目別内訳

I. 改修工事						
I-2. 改修工事						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
金属工事						
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	61.9	m ²			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	3	か所			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りあり @360 インサート含む	34.8	m ²			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450× 450mm程度 ボート等切込み共	2	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 900× 700mm程度 ボート等切込み共	2	か所			
軽量鉄骨下がり壁 下地	19形(屋内) H300～500程度	1.4	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
天井廻縁	塩化ビニル製	50.8	m			
左官工事						
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 薄張物下地	36.3	m ²			
壁薄塗りモルタル塗り	金ごて 厚5 既調合品	57.4	m ²			
内部用吹付材	汚染防止特殊シリコン樹脂系水性ペイント (EP-Si) 下地調整C-1共	57.4	m ²			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様 内装工事	木部 工程B種 下地調整RB種(塗替え面) (窓枠)	11.6	m			

8

[illegible][illegible]

[illegible]

直接工事費 細目別内訳

[illegible]

II. 撤去工事		II-2. 発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去材処分	石こうボード類	1	m3			
撤去材処分	内装材（プラスチック系）	0.1	m3			
撤去材処分	金属類	2.8	m3			
撤去材処分	木材類	1	m3			
撤去材処分	安定型混合廃棄物	0.7	m3			
計						

III. 電気設備工事		III-1. 改修工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電灯分電盤 3L-1改修	T/U6A4回路 リモコンリレー×3増設	1	台			
金属製 スイッチボックス(カバー付)	2個用	4	個			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	1.6mm- 2C ビット・天井	37	m			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	1.6mm- 2C FEP内 (PF・CD)	4	m			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	1.6mm- 3C ビット・天井	15	m			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	1.6mm- 3C FEP内 (PF・CD)	4	m			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	2.0mm- 3C ビット・天井	46	m			
600V劣リエチレン絶縁 耐燃性劣リエチレンシース ケーブル平形 EM-BEF	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	4	m			
EM-TIEFケーブル	0.65mm-2C ビット・天井	21	m			
EM-TIEFケーブル	0.65mm-2C FEP内 (PF・CD)	4	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビット・天井	10	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	4	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C ビット・天井	23	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C FEP内 (PF・CD)	4	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	露出配管 22mm	62	m			

直接工事費 細目別内訳

[illegible]

直接工事費 細目別内訳

[illegible]

IV. 機械設備工事		IV-1. 改修工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	12.7 外径 (1/2B) ガス管 厚20mm以上	7	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	6.35外径 (1/4B) 液管 厚10mm以上	7	m			
一般配管用 ステンレス鋼逆止弁	10K(ねじ・リフト) 25A	2	個			
断熱トレンパイク VP+発泡塩ビ+塩ビ スポン	屋内一般 25A	8	m			
配管分岐 (銅管類) ・手間のみ	配管分岐 25A 保温有	2	か所			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インサート無 125mm	5	m			
天井扇VF-3-2A	低騒音型 風圧シャッター付 100m ³ /h 取付共	2	台			
天井扇VF-3-5A	低騒音型 風圧シャッター付 150m ³ /h 取付共	1	台			
ベントキャップ φ125	取付、外壁コ抜き、鉄筋探索、シーリング共	1	式			別紙 00-0024
空調機 PAC-5-5 PAC-5-6	空冷ヒートポンプパッケージ室内ユニット28型 天井カセット型 1方向吹き出し ドレンア ップ 漏れ・リモコン・防振吊り金具共	1	式			別紙 00-0025
パッケージ形空調 和機(セパレート・マルチ) 据付	屋内機 天井吊りー 2.8kW以下	2	台			
空調設備制御線		1	式			別紙 00-0020
計						

IV. 機械設備工事		IV-2. 撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	12.7 外径 (1/2B) ガス管 厚20mm以上	4	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 撤去	6.35外径 (1/4B) 液管 厚10mm以上	4	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)撤去	屋内一般 25A	4	m			
配管切断 (銅管類) ・手間のみ	配管切断 25A 保温有	1	か所			
一般配管用 ステンレス鋼逆止弁 撤去		1	個			
スパイラルダクト(低圧、 高圧1、2ダクト) 撤去	125mm 再使用しない	1	m			
空調機撤去	PAC-5-4 冷媒回収回収工事費含	1	台			
天井扇撤去	VF-3-1	1	台			
天井扇撤去	VF-3-5	1	台			
空調設備制御線 撤去		1	式			別紙 00-0023
計						

[illegible]

I. 改修工事 I-1. 直接仮設						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墨出し	小規模 RC・SRC造 地上階	1	式			別紙 00-0001
墨出し	小規模 RC・SRC造 地上階	59.5	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0002
養生	一 般 RC・SRC造 地上階	59.5	m ²			
養生	小規模 RC・SRC造 パノロニー	65.3	m ²			
養生(外壁改修)		37.9	m ²			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0003
整理清掃後片付け	一 般 RC・SRC造 地上階	59.5	m ²			
整理清掃後片付け	一 般 RC・SRC造 パノロニー	65.3	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		37.9	m ²			
計						

直接工事費 別紙明細

I. 改修工事 I-1. 直接仮設						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 12m未満 -	99.4	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 供用120日 賃料 修理費含む 12m未満 -	99.4	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 -	99.4	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	18	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用120日 賃料 修理費含む -	18	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	18	m			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0005
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I 類 掛払い手間 -	124	m ²			
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I 類 供用120日 賃料 修理費含む -	124	m ²			
養生シート張り	防炎性能 JIS A 8952 I 類 基本料 修理費含む -	124	m ²			
小幅シート張り (層間塞ぎ)		1	式			別紙 00-0005/00-001
計						

直接工事費 別紙明細

[illegible]

I. 改修工事		I-2. 改修工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
フラッシュア	W800×H2000 フラミン 枠共	1	式			別紙 00-0008
フラッシュア	W800×H2000 フラミン 枠共	1	か所			
フラッシュア枠	スプルス 110×25	4.8	m			
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様 計	木部 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	4.8	m			

I. 改修工事		I-3. 屋上旗ポール設置工事				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
基礎工事	コンクリート基礎に伴う屋上付帯工事一式	1	式			別紙 00-0009
コンクリート基礎工事	接着系アンカーD19共	1	式			
アルミ製水切り	既成アルミアンクル	1.8	m			
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 20×10	3.6	m			
笠木撤去	W200 アルミ	1	m			
笠木新設	W200 アルミ シルバー	1	m			
シート防水撤去		3.9	m ²			
合成高分子系 ルーフイングシート防水	S-F2 接着工法 塩化ビニル樹脂 表面塗装なし — シール材共	6.8	m ²			
塗膜防水	X-2 密着工法 クレタコンム系 立上り 表面塗装メーカー標準色	0.2	m ²			
塗膜防水	X-2 密着工法 クレタコンム系 平面 表面塗装メーカー標準色	0.2	m ²			
計						

I. 改修工事						
I-4. サイン工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
箱文字設置	高圧洗浄、箱文字撤去部分外壁補修共	1	式			別紙 00-0010
箱文字設置	28文字 ステンレスヘアライン 250×250 t 25 データ作成、校正費、取付共	1	式			
高圧洗浄	30～50Mpa	10.5	m ²			
箱文字撤去部分外壁補修	薄塗みれ補修の上、防水型複層薄塗材E吹付 下地調整共	10.5	m ²			
計						
表札設置		1	式			別紙 00-0011
表札設置	28文字 ステンレスヘアライン 文字エッチング 450×450 t 10 データ作成、校正費、取付共	1	式			
計						
立て看板文字変更	重ね貼込み	1	式			別紙 00-0012
立て看板文字変更	塩ビシート（UVフミネット処理、インクジェット フルカラー文字）重ね貼込み データ作成、校正費、取付共	1	式			
計						

I. 改修工事						
I-5 備品						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
冷蔵庫	容量617L （参考型番R-HW62V） 運搬費含	1	式			別紙 00-0013
冷蔵庫	容量617L （参考型番R-HW62V ） 運搬費含	1	台			
計						
ロッカー（下駄箱）	6人用SL型（参考型番HDT-3332SL-WE） シンク・錠 W900×D421×H880 運搬・取付費含	1	式			別紙 00-0014
ロッカー（下駄箱）	6人用SL型（参考型番HDT-3332SL-WE） シンク・錠 W900×D421×H880 運搬費含	1	台			
ロッカー設置費	施工組立費	1	台			
計						
テーブル	W1800×D750×H700 チャコール色（参考型番YH-R1875） 運搬・取付費含	1	式			別紙 00-0015
テーブル（食堂長机）	YH-R1875 1800×D750 チャコール色 運搬費含	1	台			
テーブル設置費	施工組立費	1	台			
計						

1. 改修工事		1-5備品				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
オフィスベ ^ツ ネット	3人用引き出し型 オールロックタイ ^フ 450×450×H1038 (参考型番H1-M1045AAS-W9) 運搬・取付費含	1	式			別紙 00-0016
オフィスベ ^ツ ネット	3人用引き出し型 オールロックタイ ^フ 450×450×H1038 (参考型番H1-M1 045AAS-W9) 運搬費共	1	台			
ベ ^ツ ネット設置費	施工組立	1	台			
計						
跳ね上げ式ベ ^ツ ット	3交替用 W1160×D2700×H850 運搬・取付費含	1	式			別紙 00-0017
跳ね上げ式ベ ^ツ ット	3交替用 W1160×D2700×H850 運搬費共	2	台			
ベ ^ツ ット設置費	施工組立費	2	台			
計						
ベ ^ツ ナルロッカー	1人用W400×D600×H1800 運搬・取付費含	1	式			別紙 00-0018
ベ ^ツ ナルロッカー	1人用W400×D600×H1800 運搬費共	6	台			
ロッカー設置費	施工組立費	1	式			
計						

直接工事費 別紙明細

[illegible]

[illegible]

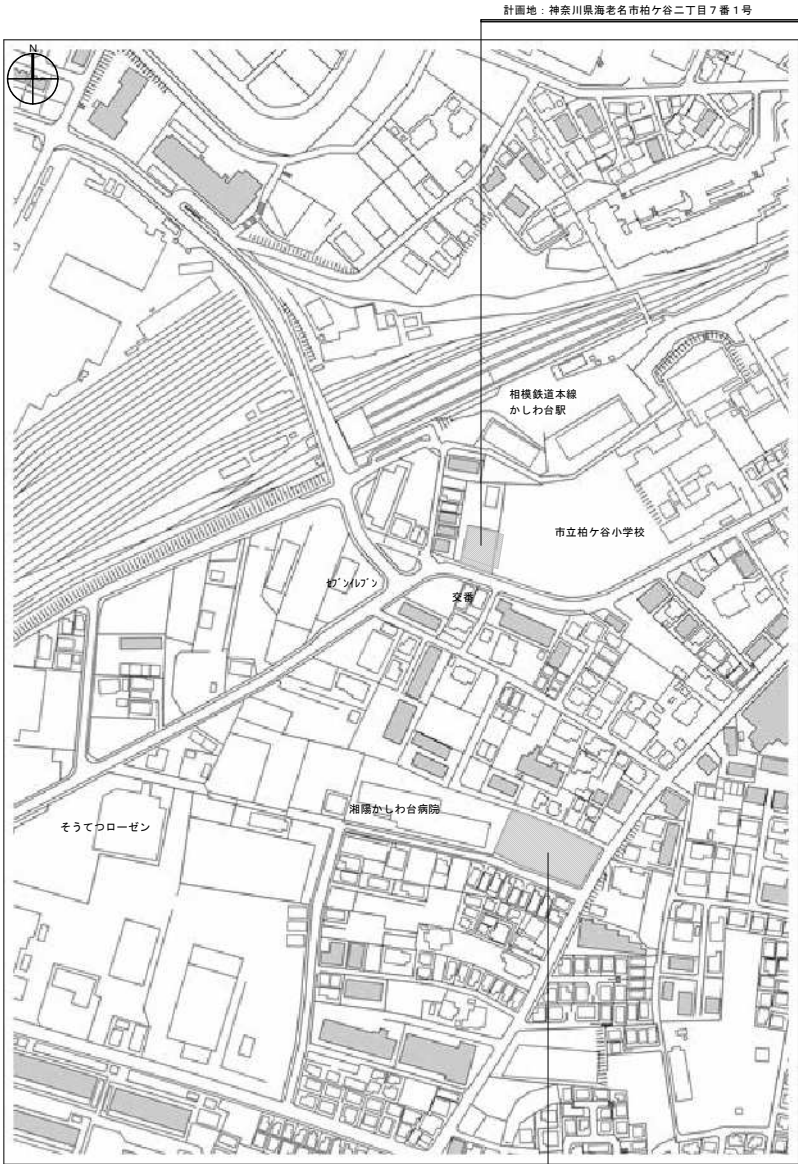
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
キャスターゲート		1	式			別紙 00-0026
キャスターゲート	W6000×H1800 4ヶ月 期間120日程度 掛払い 運搬共	1	か所			
計						
揚重機械器具	荷揚げ他クレーン	1	式			別紙 00-0027
ラフレックレン運転 (油圧伸縮ジブ型)	5t吊り オペレータ付き 賃料 標準	8	日			
計						
交通誘導員B		1	式			別紙 00-0028
交通誘導員B		49	人			
計						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 掛払い手間	1	式			別紙 00-0029
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 掛払い手間	10.3	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 供用120日 賃料 修理費含む	10.3	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 基本料 修理費含む	10.3	m			
仮設材運搬 (ガードフェンス)		10.3	m			
計						
仮囲い	仮囲鉄板 H=2.0m -	1	式			別紙 00-0030
仮囲い	設置費 仮囲鉄板 H=2.0m -	1.2	m			
仮囲い	供用120日 賃料 修理費含む 仮囲鉄板 H=2.0m t=1.2mm w=500 -	1.2	m			
仮囲い	基本料 修理費含む 仮囲鉄板 H=2.0m t=1.2mm w=500 -	1.2	m			
仮囲い運搬	H=2.0m	1.2	m			
仮囲い	撤去費 仮囲鉄板 H=2.0m -	1.2	m			
計						

消防指令センター改修工事

図面リスト

建築図			電気設備図			機械設備図		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	—	A-11	3階展開図(既存・撤去)	1:50	E-01	電気設備特記仕様書	—
A-01	特記仕様書(1)	—	A-12	3階展開図(改修・新設)	1:50	E-02	動力盤/分電盤結線図・負荷表	—
A-02	特記仕様書(2)	—	A-13	3階天井伏図(撤去・新設)	1:100	E-03	幹線動力設備 3階平面図	1:100
A-03	設計概要・案内図・配置図	—, 1:200	A-14	改修建具位置図・建具表	1:100, 1:50	E-04	電灯設備 3階平面図	1:100
A-04	外部仕上表・内部仕上表	—	A-15	旗用ポール廻り詳細図	1:30, 1:10	E-05	非常用照明設備 3階平面図	1:100
A-05	1階・2階平面図	1:100	A-16	各部詳細図	—	E-06	コンセント設備 3階平面図	1:100
A-06	3階・R階平面図	1:100	A-17	サイン詳細図	1:20, 1:5	E-07	弱電設備 系統図	—
A-07	断面図	1:100	A-18	外部仮設計画図(案)	1:200, 1:100, 1:50	E-08	弱電設備 3階平面図	1:100
A-08	立面図	1:100	A-19	内部仮設計画図(案)	1:50	E-09	警報ブザー改修平面図	1:100
A-09	断面詳細図(撤去・新設)	1:50	A-20	1階・2階家具配置図	1:100			
A-10	3階平面詳細図(改修部分)	1:50	A-21	3階・R階家具配置図・家具図	1:100, 1:30, 1:40			



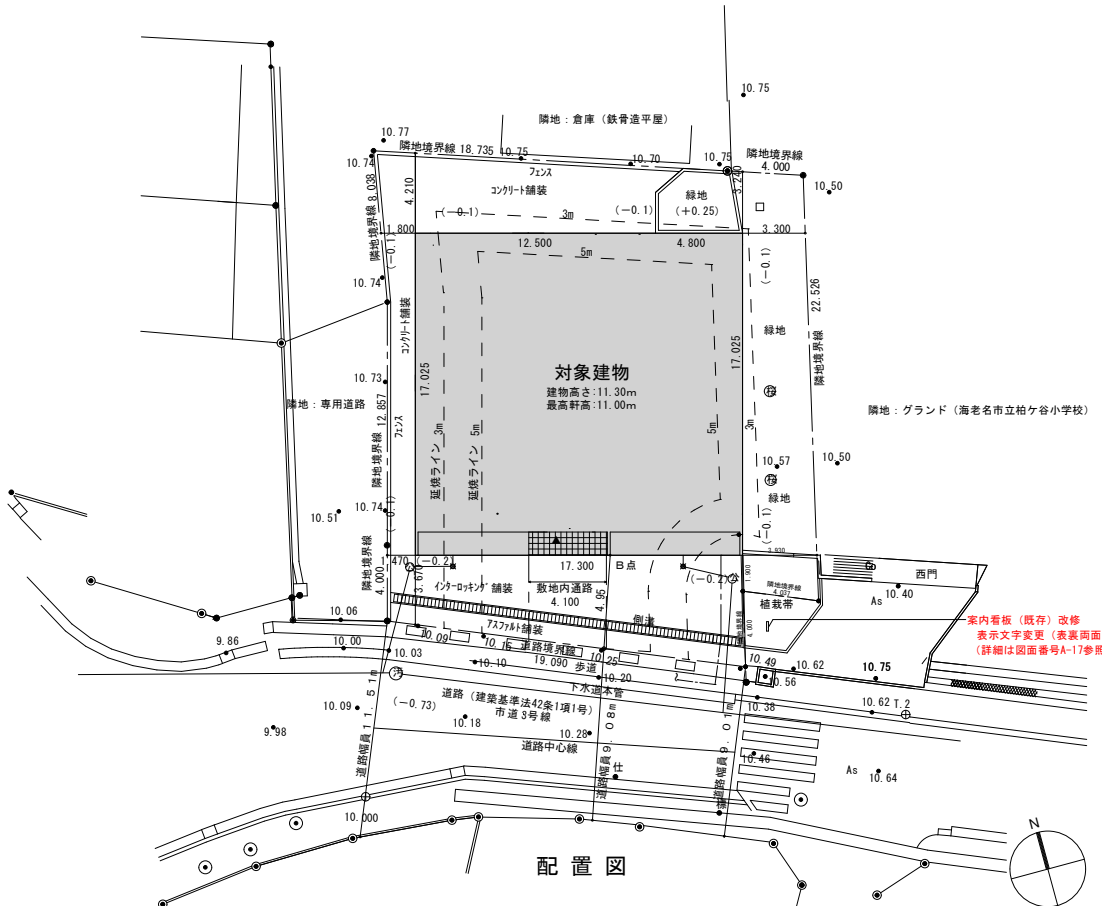
案内図 NS

工事関係者駐車場
(普通乗用車程度)

設計概要

- 敷地概要
 - ア. 敷地場所 神奈川県海老名市柏ヶ谷二丁目7番1号
 - イ. 敷地面積 562.27m²
 - ウ. 用途地域 第1種住居地域
 - エ. 建蔽率／容積率 60％／200％
 - オ. 防火地域 準防火地域
- 施設概要
 - ア. 施設用途 消防署（平成25年11月竣工）
 - イ. 構造・規模 構造階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建て
面積：建築面積 285.97m² 延べ面積 732.53m²
電気、給排水（雨水処理：敷地内浸透）、空調、換気、その他
 - ウ. 設備概要
- 改修工事概要
 - ア. 内部改修
 - イ. 外部改修
 - ウ. その他

2階：警報ブザー新設、3階：仮眠室2室の増設、倉庫及び影響範囲の改修
屋上：市旗用ポール（高さ5m）増設及び影響範囲の防水等改修
外壁（外壁面文字撤去新設部分）：外壁補修、防水型複層塗材E等
外壁面文字、表札及び案内看板改修（名称表記の変更）、家具新設等
上記改修に伴う電気設備、機械設備の改修



配置図

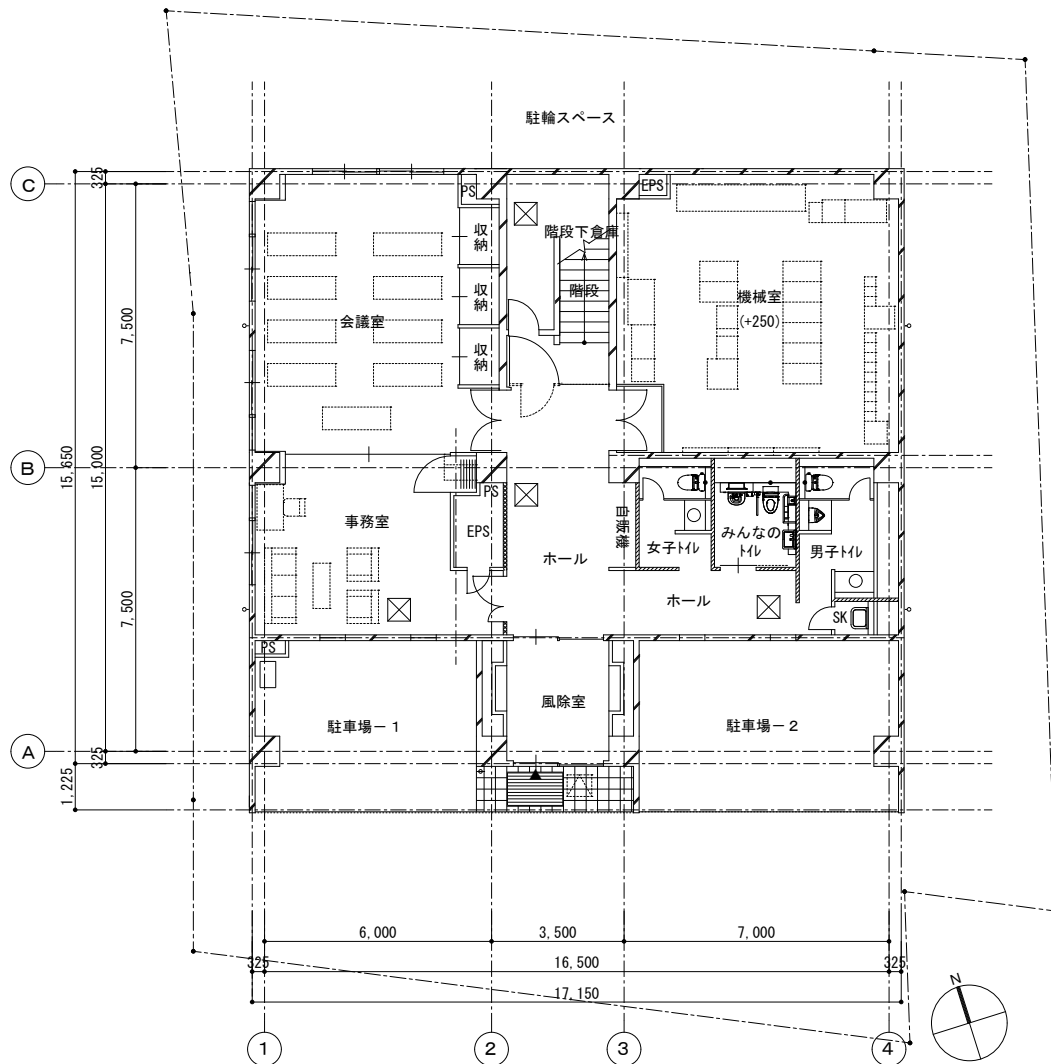
外部仕上表

部位	既存仕上	改修仕上
屋根 1	シート防水1(歩行用)(S1-F2) 防水材：塩ビ系シート t1.5 断熱材：スレート補強ポリエステルフォーム t31 表面材：防滑性ビニル床シート t2.5 歩行仕様	既存のまま
屋根 2	シート防水2(軽歩行用)(S1-M2) 防水材：塩ビ系シート t2.0 断熱材：スレート補強ポリエステルフォーム t31 旗用ポリエステル基礎廻り：シート防水2(断熱材共) 撤去	既存のまま 旗用ポリエステル基礎廻り：シート防水2 新設 基礎立上り：シート防水(塩ビ系シート2.0接着工法(S3S-F2)) 基礎天端：ウレタン系塗膜防水(X-2) 新設
外壁 1	コンクリート打放し補修+外部吹付材A 防水型複層塗材E 7クリルゴム系防水形複層塗材	既存のまま 一部外壁箱文字撤去新設部分：防水型複層塗材E(既存と同仕様) 新設 ※改修範囲等詳細は図面番号A-08参照
外壁 2	コンクリート打放し補修+外部吹付材B 外装薄塗材E 7クリル系薄付け仕上塗材	既存のまま
巾木	コンクリート打放し+撥水材(シリコン系浸透性吸水防止材)	既存のまま
バルコニー	モルタル塗膜防水(ウレタン塗膜防水 種別 X-2)	既存のまま
庇	金属板加工	既存のまま
笠木	既製7ミリ製押出型材 W225 一部新設旗用ポリエステル基礎廻り笠木 撤去	既存のまま 一部新設旗用ポリエステル基礎廻り：笠木(既存と同仕様) 新設 同基礎防水立上り端部 既製7ミリ製水切 新設
堅樋	ステンレス 50φ、100φ	既存のまま
ルーバー	化粧ルーバー 7ミリ 設備用目隠しルーバー 7ミリ	既存のまま
ルーフトレーン	堅型 屋上シート防水用 100φ 横型 屋上、中継モルタル用 50φ	既存のまま
構造スリット	既製品完全スリット型(1時間以上耐火仕様品)スリット幅35mm	既存のまま
旗用ポリエステル	既製7ミリ製(バント式)H5m 4ヵ所	既存のまま(市旗用4ヵ所) 既製7ミリ製(ペーシ式)H5m 1ヵ所 基礎共(国旗用)新設
壁面文字	箱文字250角18字 名称「海老名市 座間市 綾瀬市 消防指令センター」 箱文字18字 撤去	箱文字250角28字 新設「大和市・海老名市・座間市・綾瀬市 県央東部消防指令センター」 ※詳細は図面番号A-17参照
表札	写植文字35角程度18字 名称「海老名市 座間市 綾瀬市 消防指令センター」 写植文字18字 撤去	写植文字50角程度25字 新設 名称「大和市 海老名市 座間市 綾瀬市 県央東部消防指令センター」 ※詳細は図面番号A-17参照
案内看板	写植文字150角程度18字 名称「海老名市 座間市 綾瀬市 消防指令センター」 写植文字18字 既存のまま	写植文字120角程度28字 新設(既存看板に重ね張り) 名称「大和市・海老名市・座間市・綾瀬市 県央東部消防指令センター」 ※詳細は図面番号A-17参照

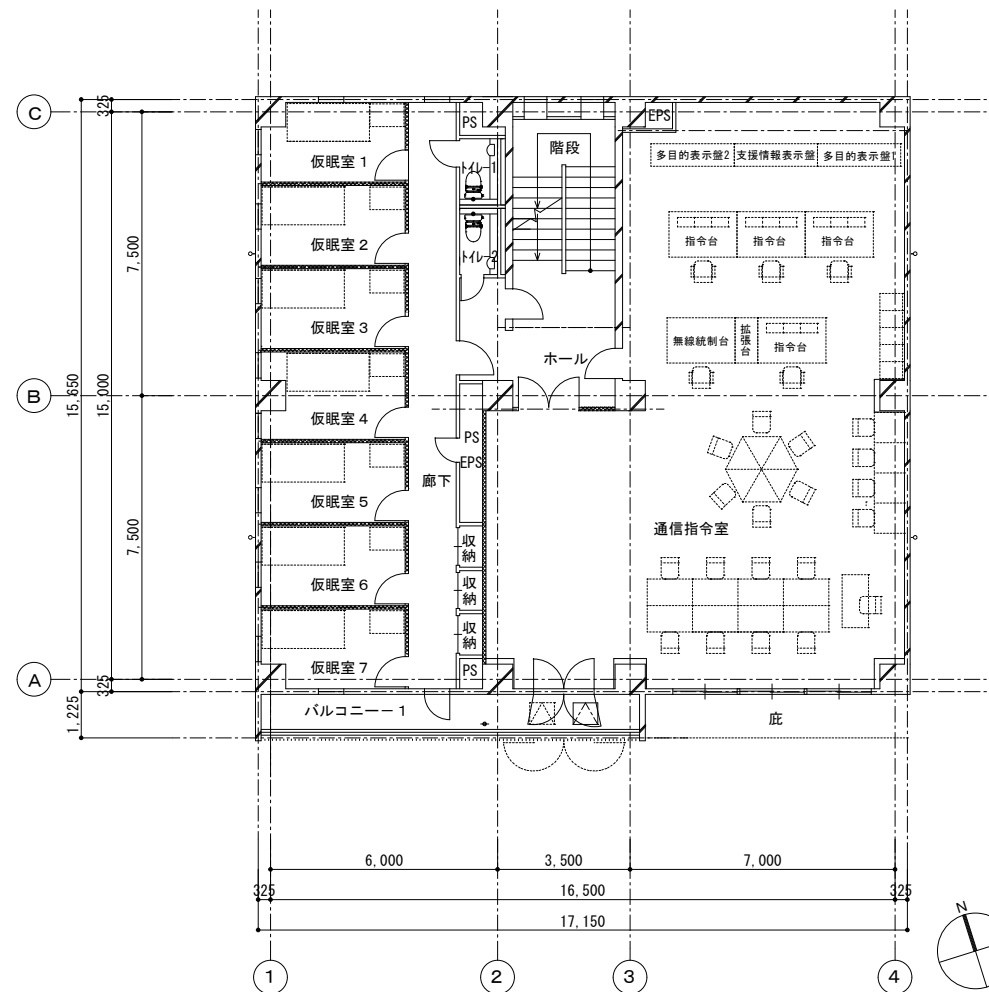
内部仕上表

階	室名（既存室名）		床		巾木		壁		天井		備考
3階	前室3（倉庫）（和室）	既存	コンクリート直金ゴテ+ビニル床シート 二重床+畳（和室） 二重床+サ合板 t5.5（和室押入）	仕上材のみ撤去 撤去 撤去	ビニル巾木 H60 撤去 畳寄、雑巾摺（和室）撤去		柱型：コンクリート打放し補修+内部用吹付材 壁-1：LGS+GB-R t12.5+内部用吹付材（倉庫）又はビニルクロス（和室）	仕上材のみ撤去 一部撤去	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁 LGS+GB-D t9.5（和室木目）、木製見切縁（和室） LGS+サ合板 t4（押入）	撤去 撤去 撤去	和室の押入 撤去
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-1：LGS+GB-R t12.5+内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-2：LGS（千鳥）+GW t50+GB-F t12.5+GB-R-H t9.5+内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-4：LGS（千鳥）+GW t50+GB-R t12.5+内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5）	仕上材のみ新設 新設 新設 新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	
	倉庫（倉庫）	既存	コンクリート直金ゴテ+ビニル床シート	仕上材のみ撤去	ビニル巾木 H60 撤去		柱型：コンクリート打放し補修+内部用吹付材 壁-1：LGS+GB-R t12.5+内部用吹付材 壁-3：GB-R t12.5（GL工法）+内部用吹付材	仕上材のみ撤去 撤去 仕上材のみ撤去	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	撤去	
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-1：LGS+GB-R t12.5+内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-2：LGS（千鳥）+GW t50+GB-F t12.5+GB-R-H t9.5+内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5） 壁-3：内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5）	仕上材のみ新設 新設 新設 新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	
	仮眠室10（和室）	既存	二重床+畳又はフローリング t12	撤去	畳寄 撤去		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス 壁-1：LGS+GB-R t12.5+ビニルクロス 壁-3：GB-R t12.5（GL工法）+ビニルクロス	撤去 撤去 仕上材のみ撤去	LGS+GB-D t9.5（和室木目）、木製見切縁	撤去	和室の押入、上り框、見切枠 撤去
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス 壁-2：LGS（千鳥）+GW t50+GB-F t12.5+GB-R-H t9.5+ビニルクロス 壁-3：ビニルクロス	新設 新設 仕上材のみ新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	
	仮眠室11（和室）	既存	二重床+畳又はフローリング t12 二重床+サ合板 t5.5（押入）	撤去 撤去	畳寄、雑巾摺 撤去		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス 壁-1：LGS+GB-R t12.5+ビニルクロス 壁-3：GB-R t12.5（GL工法）+ビニルクロス	撤去 撤去 仕上材のみ撤去	LGS+GB-D t9.5（和室木目）、木製見切縁 LGS+サ合板 t4（押入）	撤去	和室の押入 撤去
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス 壁-2：LGS（千鳥）+GW t50+GB-F t12.5+GB-R-H t9.5+ビニルクロス 壁-3：ビニルクロス	新設 新設 仕上材のみ新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	
	廊下一部（廊下）	既存	コンクリート直金ゴテ+ビニル床シート	仕上材のみ撤去	ビニル巾木 H60 撤去		柱型：コンクリート打放し補修+内部用吹付材 壁-1：LGS+GB-R t12.5+内部用吹付材	仕上材のみ撤去 撤去	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	撤去	図示範囲のみ撤去・新設
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：内部用吹付材+薄塗モルタル（t=5）	仕上材のみ新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	
	食堂一部（食堂）	既存	コンクリート直金ゴテ+ビニル床シート	仕上材のみ撤去	ビニル巾木 H60 撤去		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス、一部ビニルクロス存置 壁-1：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス 壁-1：LGS+GB-R t12.5+ビニルクロス	撤去 撤去 仕上材のみ撤去	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	撤去	図示範囲のみ撤去・新設
		改修	ビニル床シート	仕上材のみ新設	ビニル巾木 H60 新設		柱型：LGS+GB-R t12.5（片面）+ビニルクロス、一部ビニルクロス存置 壁-1：ビニルクロス 壁-2：LGS（千鳥）+GW t50+GB-F t12.5+GB-R-H t9.5+ビニルクロス 壁-4：LGS（千鳥）+GW t50+GB-R t12.5+ビニルクロス	新設 新設 仕上材のみ新設 新設	LGS+GB-NC t9.5、塩ビ製見切縁	新設	

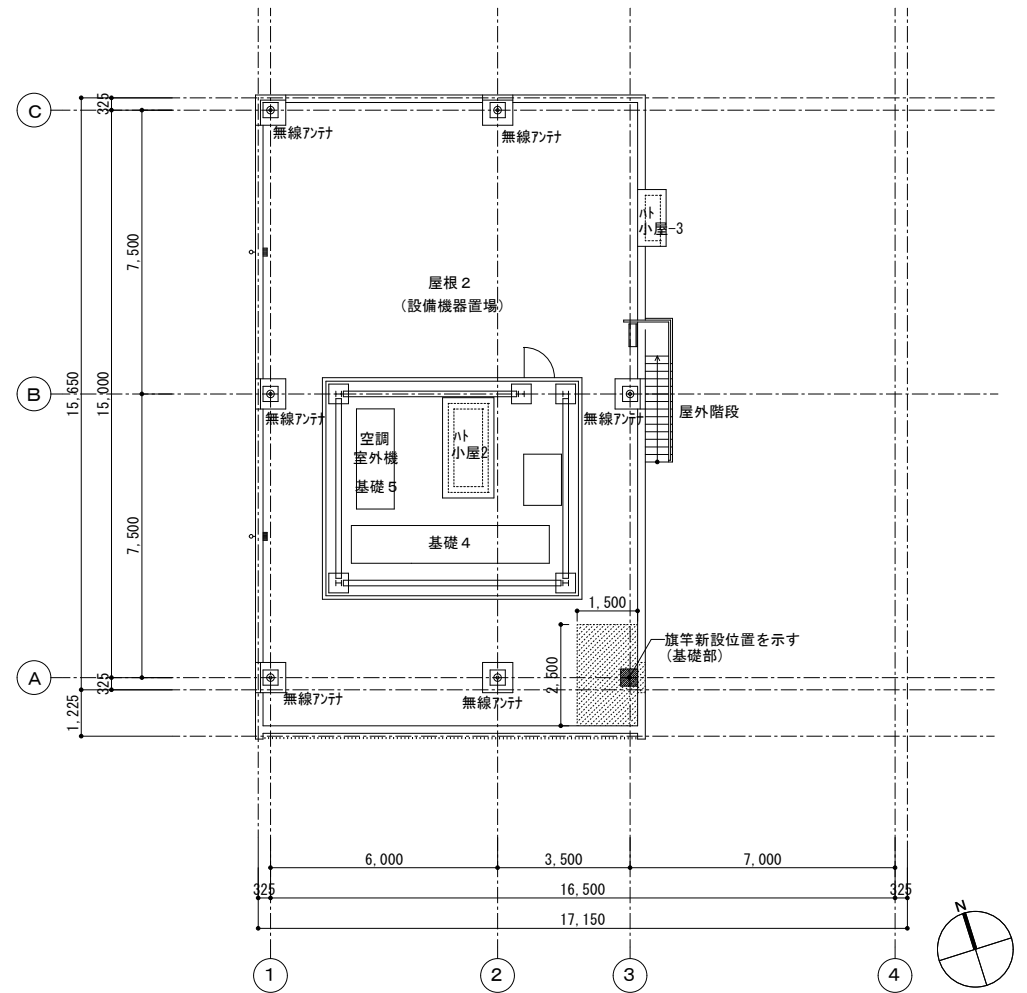
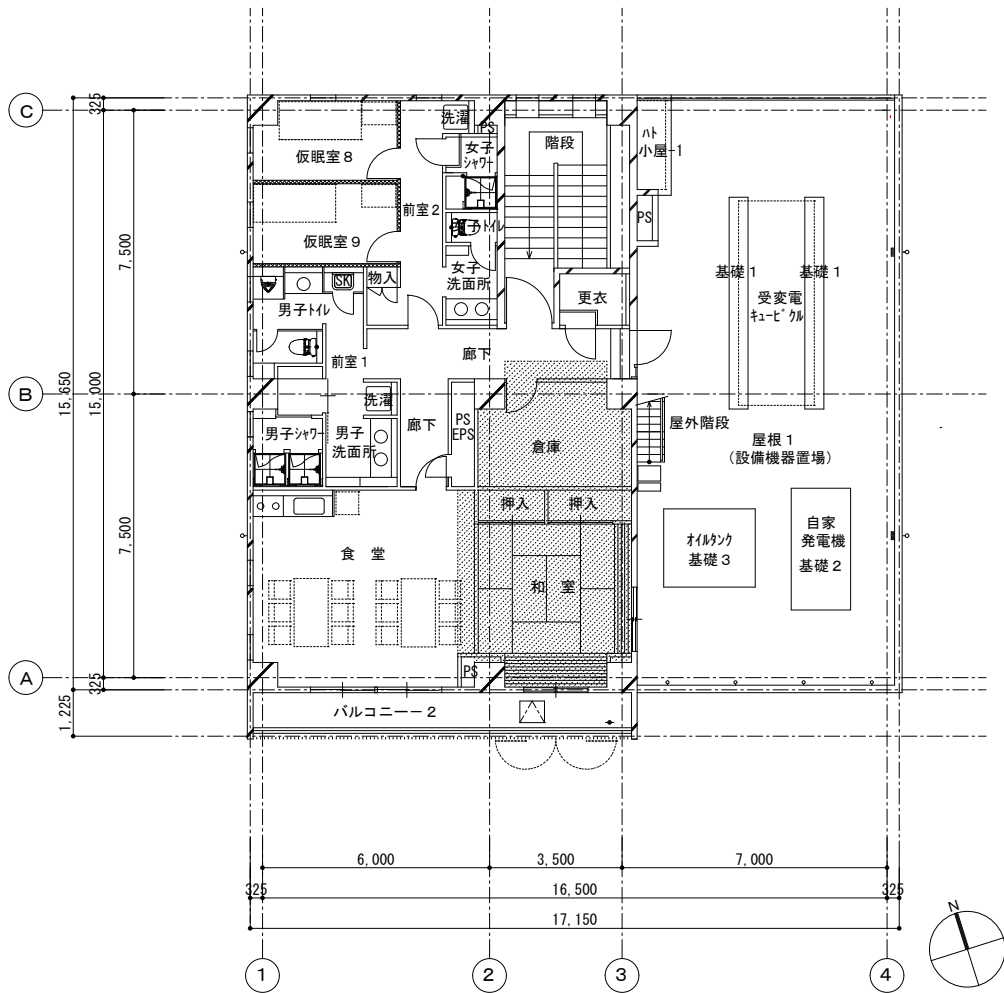
凡例 GB-R：石膏ボード GB-F：強化石膏ボード GB-R-H：硬質石膏ボード GB-D：化粧石膏ボード(和室天井用) GB-NC：不燃化粧石膏ボード(シフト用) DR：ロックアップ化粧吸音板 GW：吸音用グラスウールマット(32kg/m³) LGS：軽量鉄骨壁下地(65形)・同天井下地(19形) t：厚(単位mm)
ビニル床シート：不織布積層ビニル床シート t2.0 内部用吹付材：汚染防止特殊シリコン樹脂系水性ペイント(EPI-S1) ビニルクロス：塩ビ系不燃壁紙 抗菌・防カビ・表面強化・汚れ防止

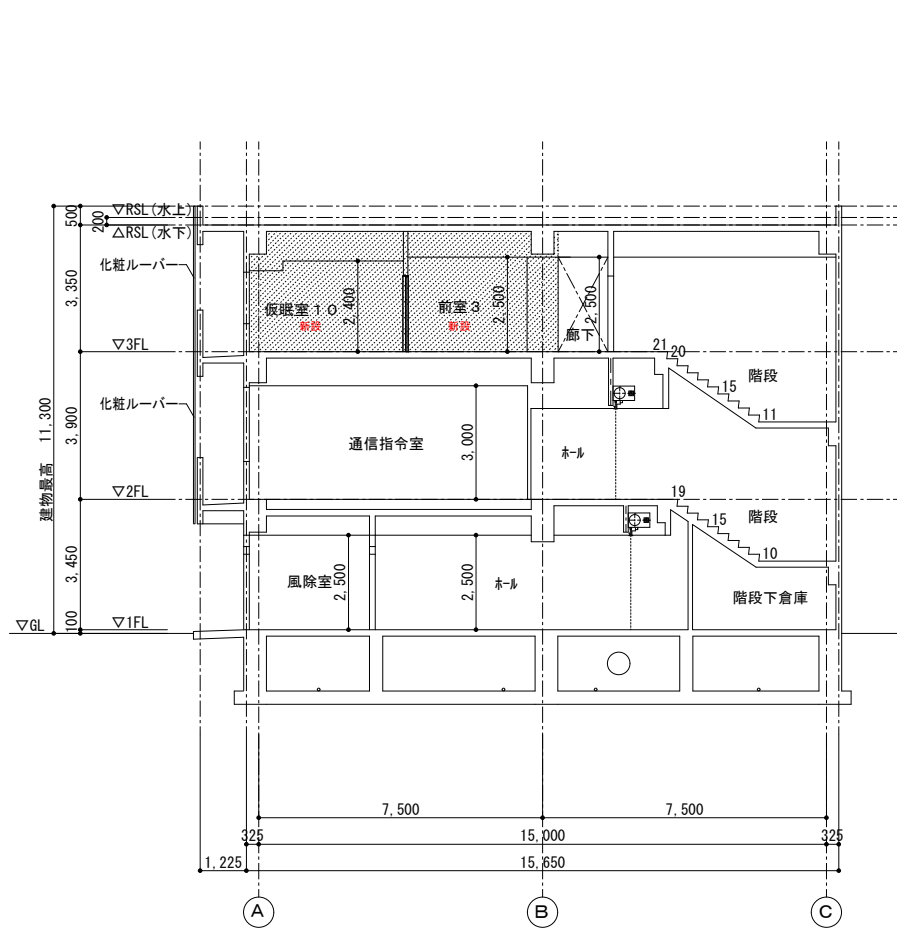


1階平面図 (既存のまま)

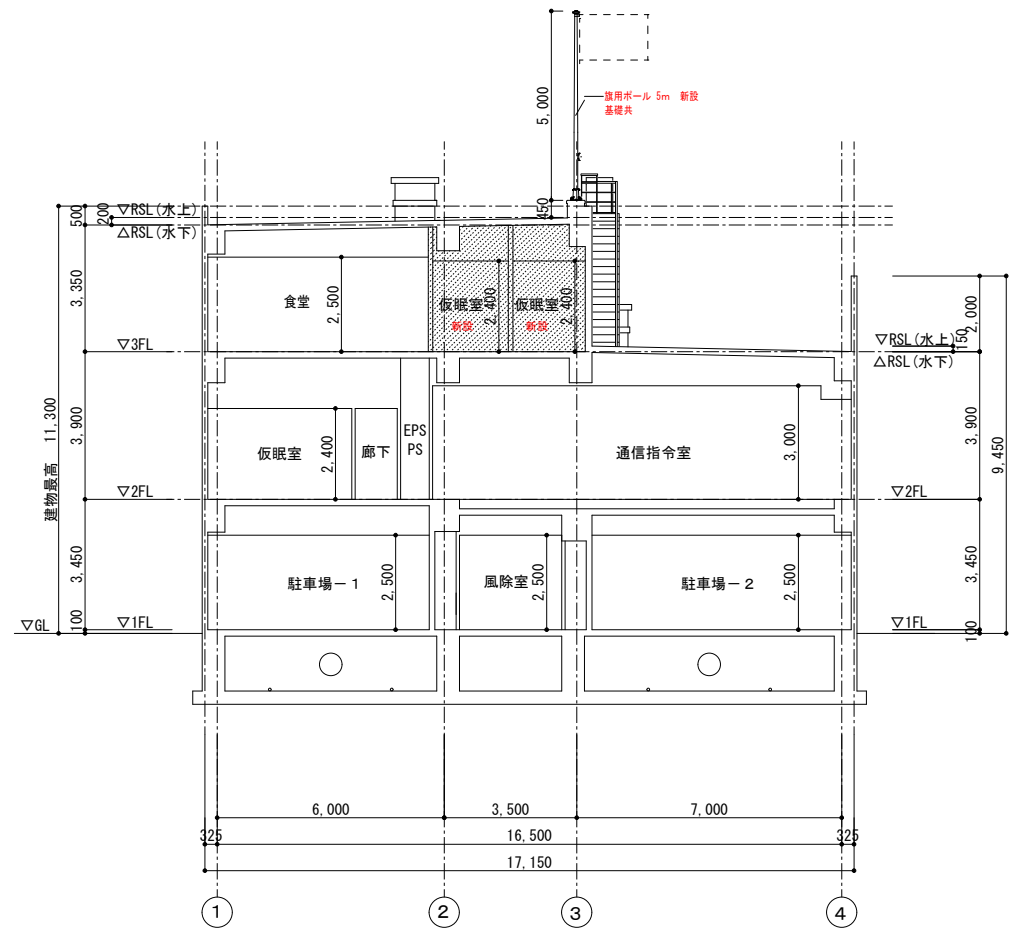


2階平面図 (既存のまま)



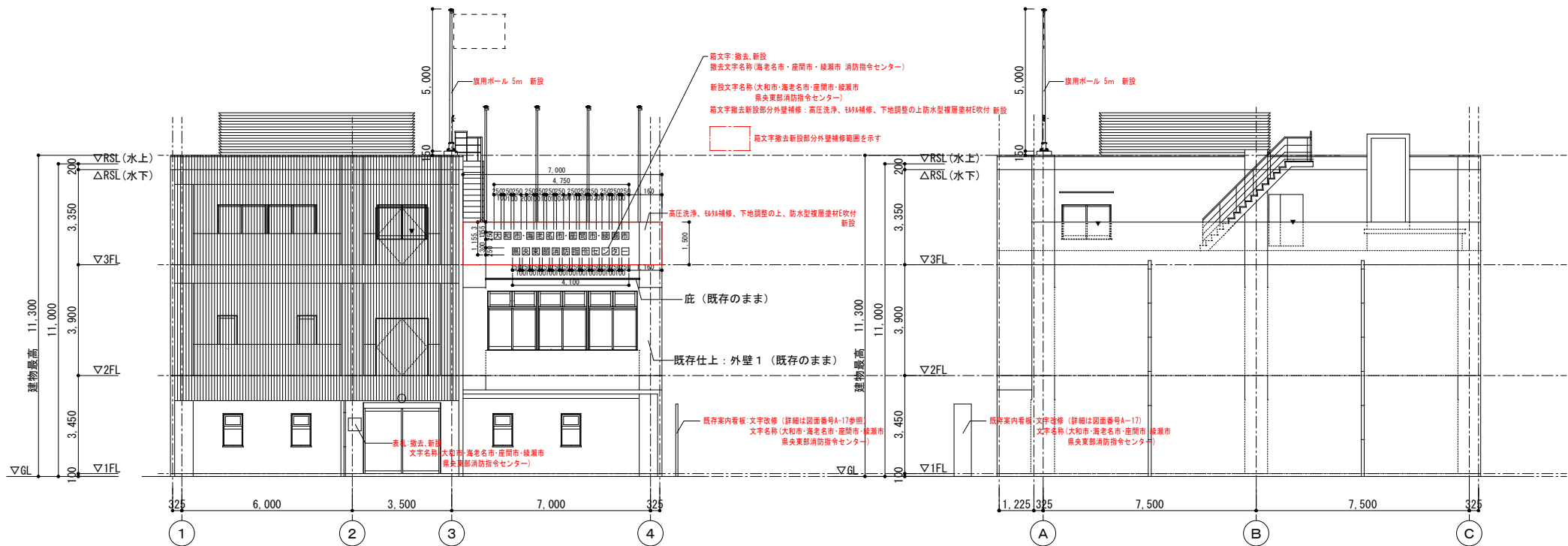


南北 断面図



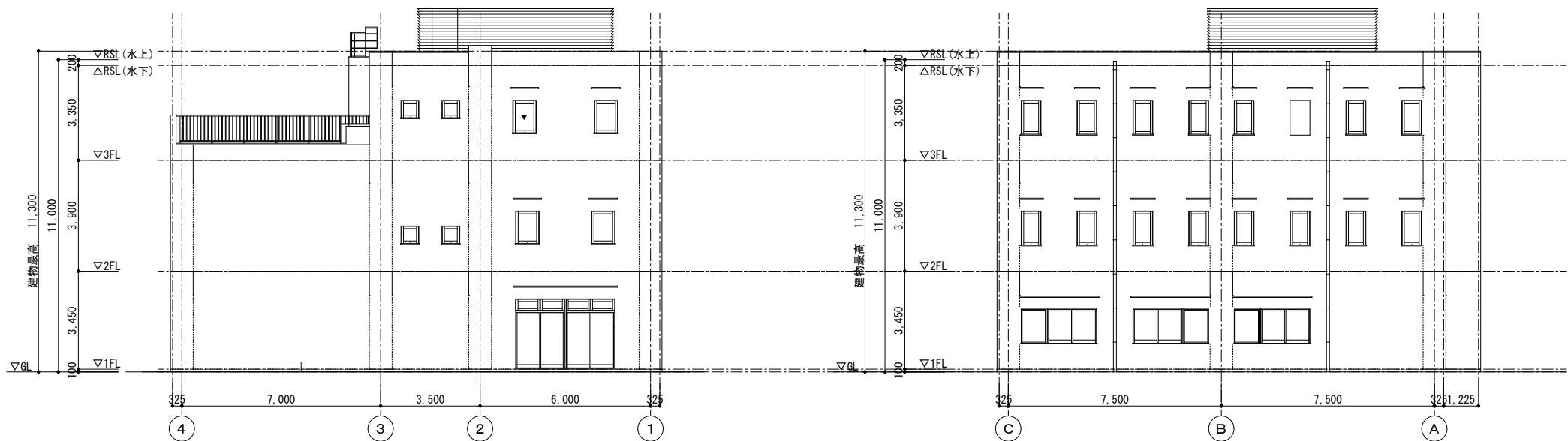
東西 断面図

凡例 : 撤去・新設範囲を示す。



南側立面図

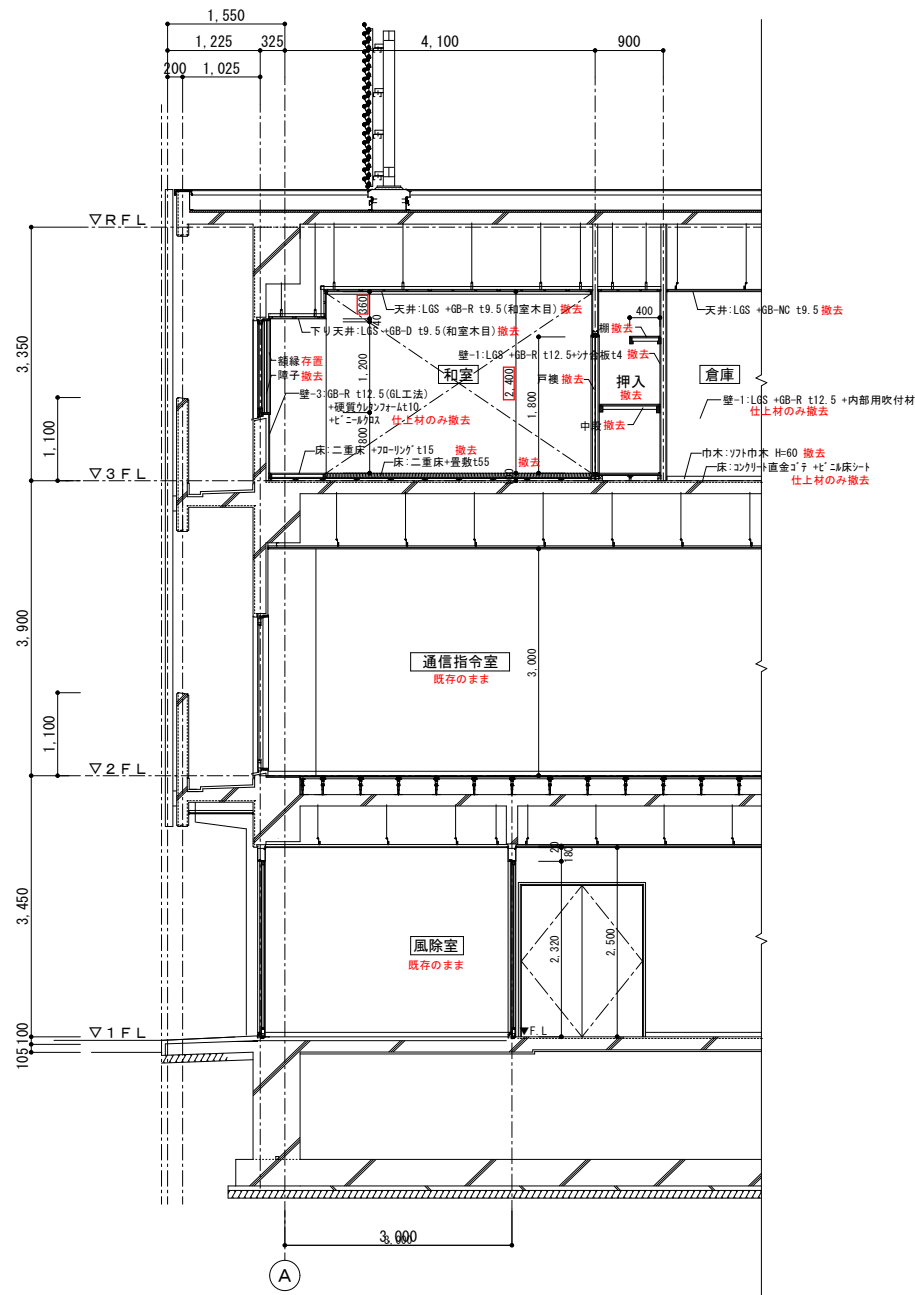
東側立面図



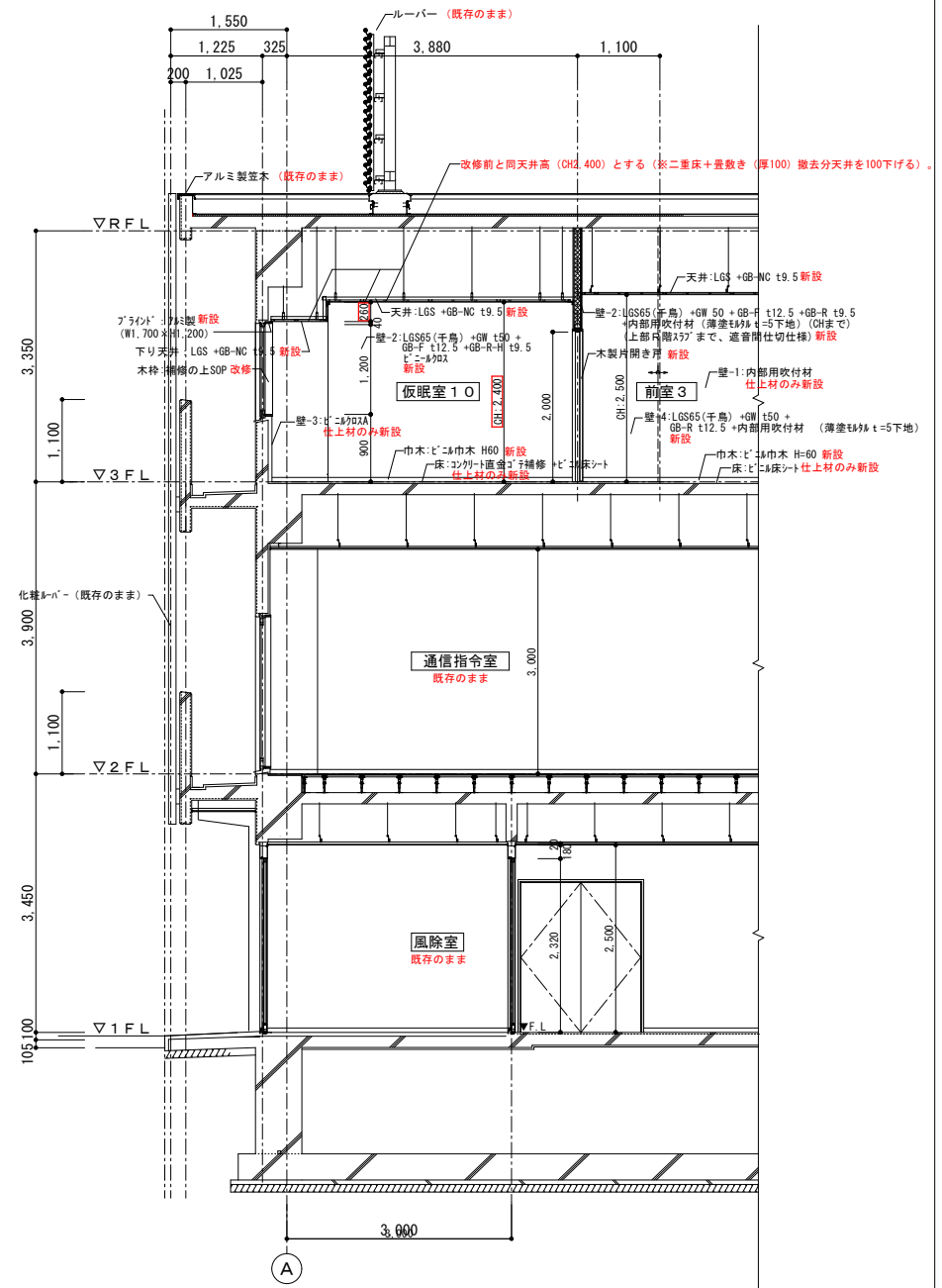
北側立面図

西側立面図

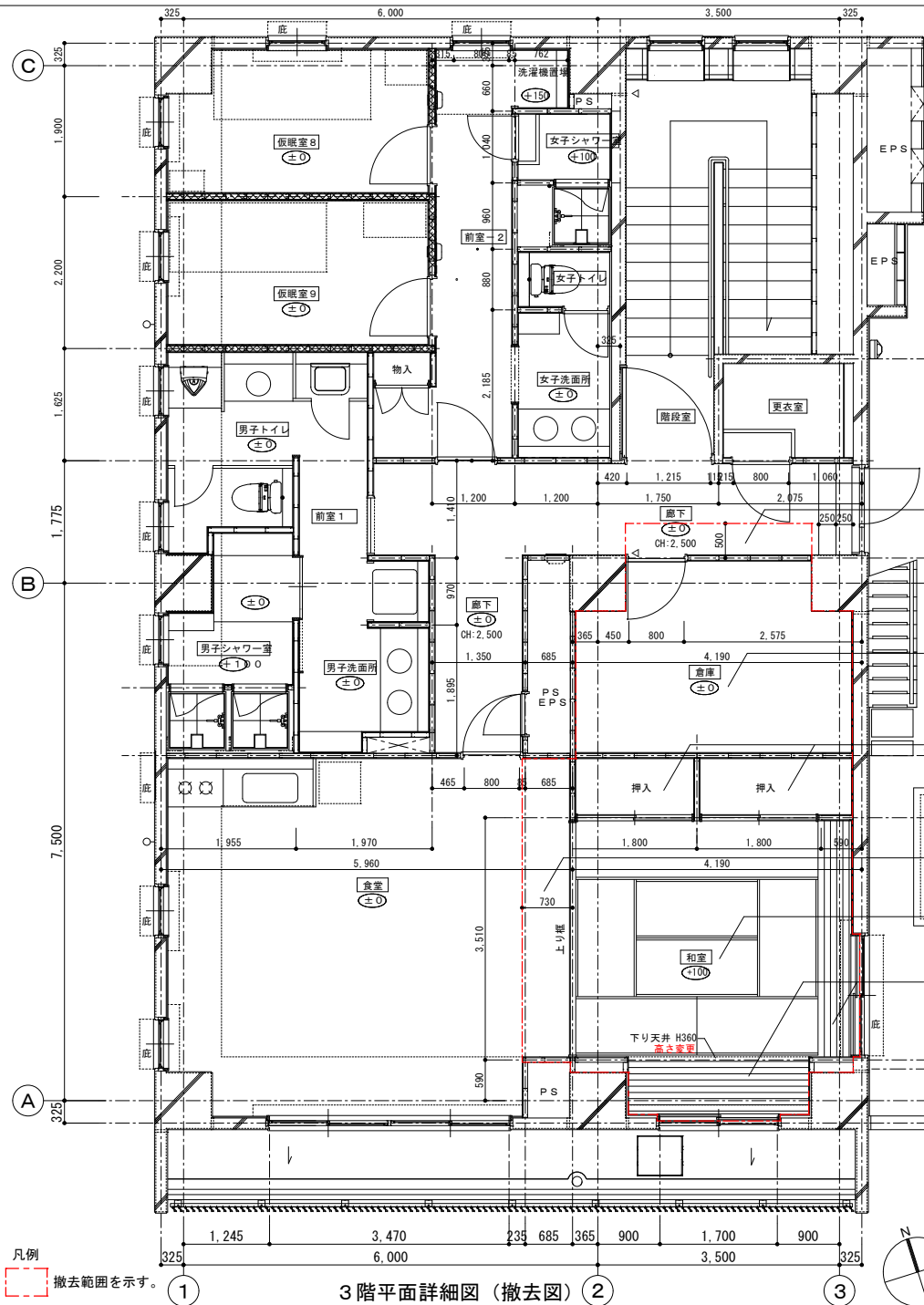




断面詳細図 (撤去図)

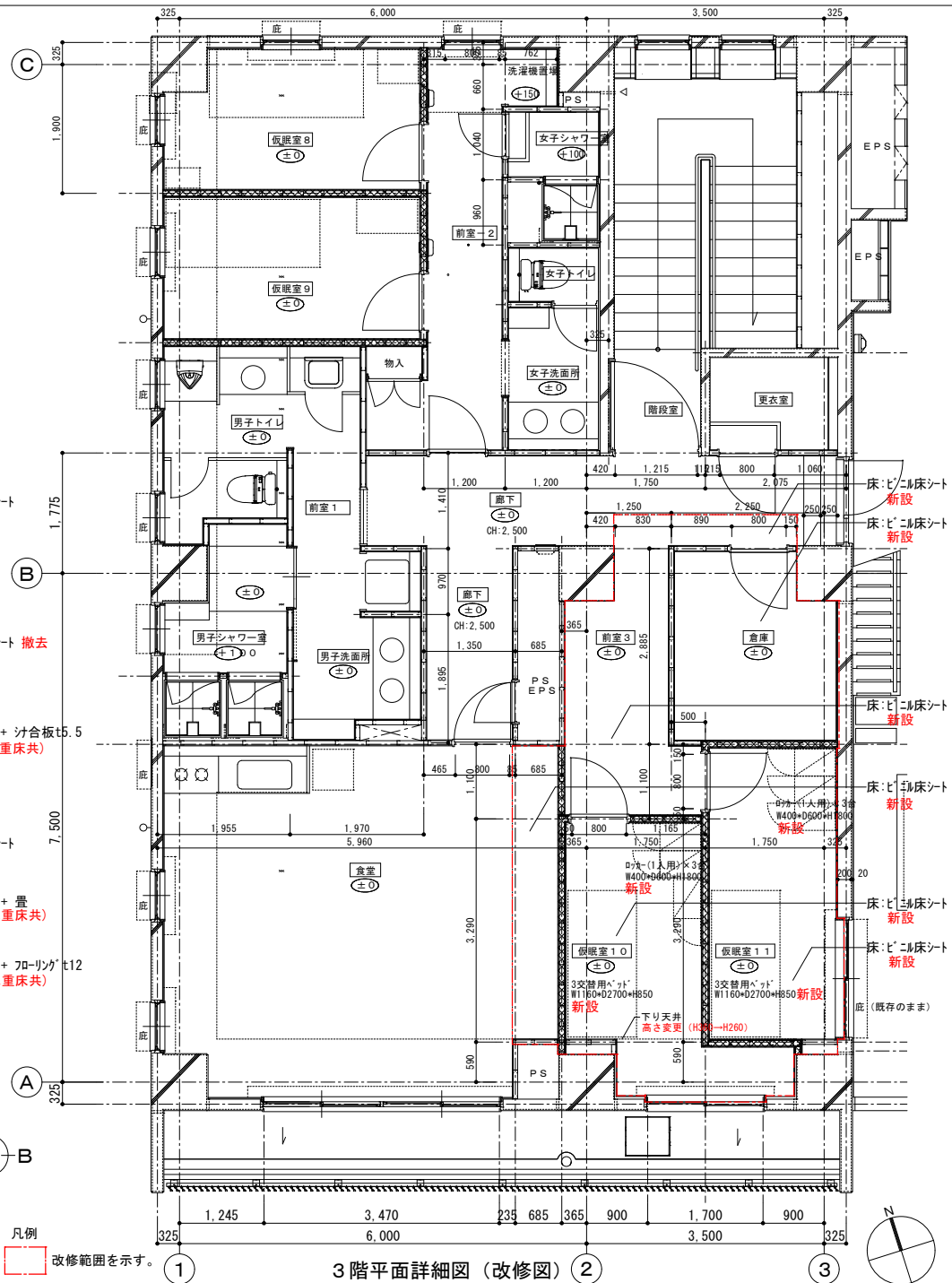


断面詳細図 (新設図)



凡例
撤去範囲を示す。

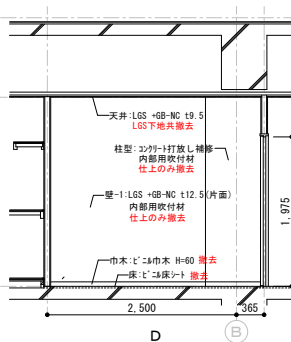
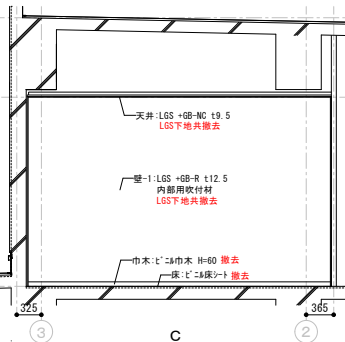
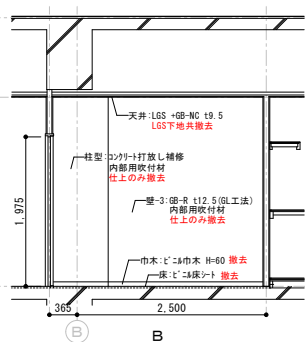
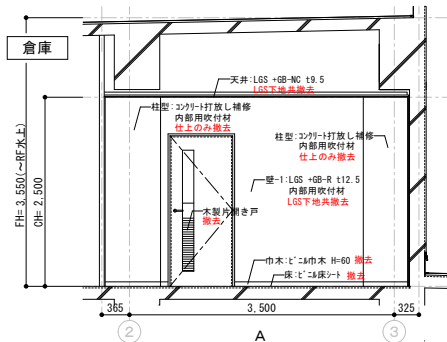
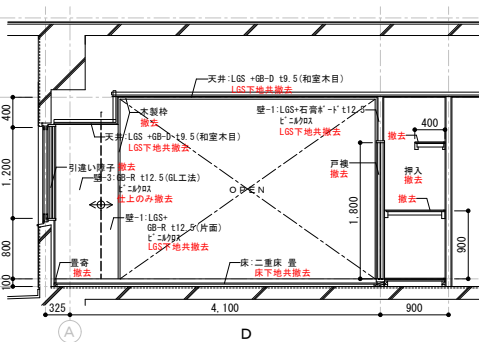
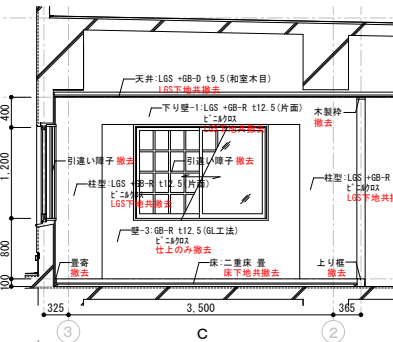
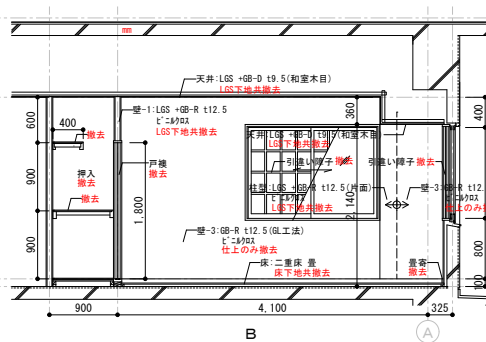
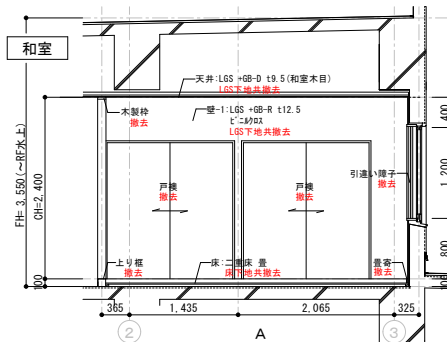
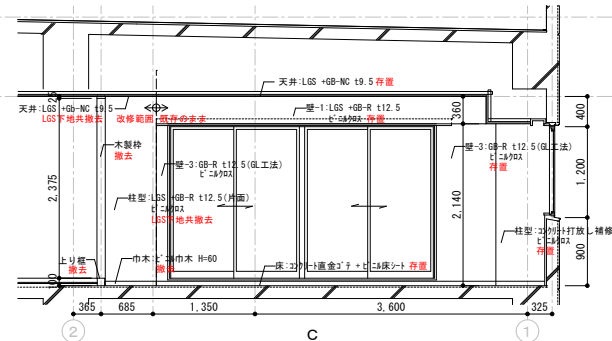
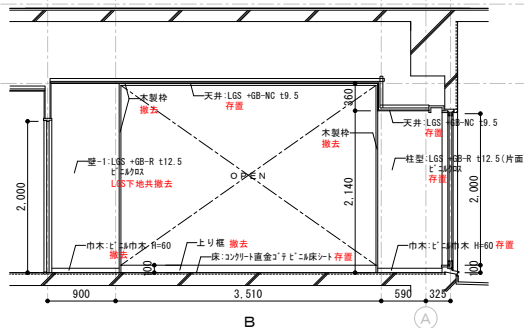
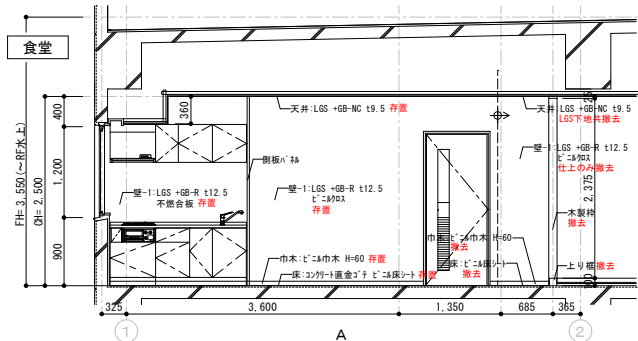
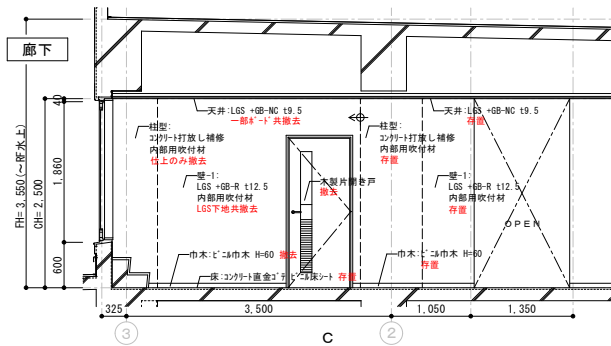
3階平面詳細図 (撤去図)

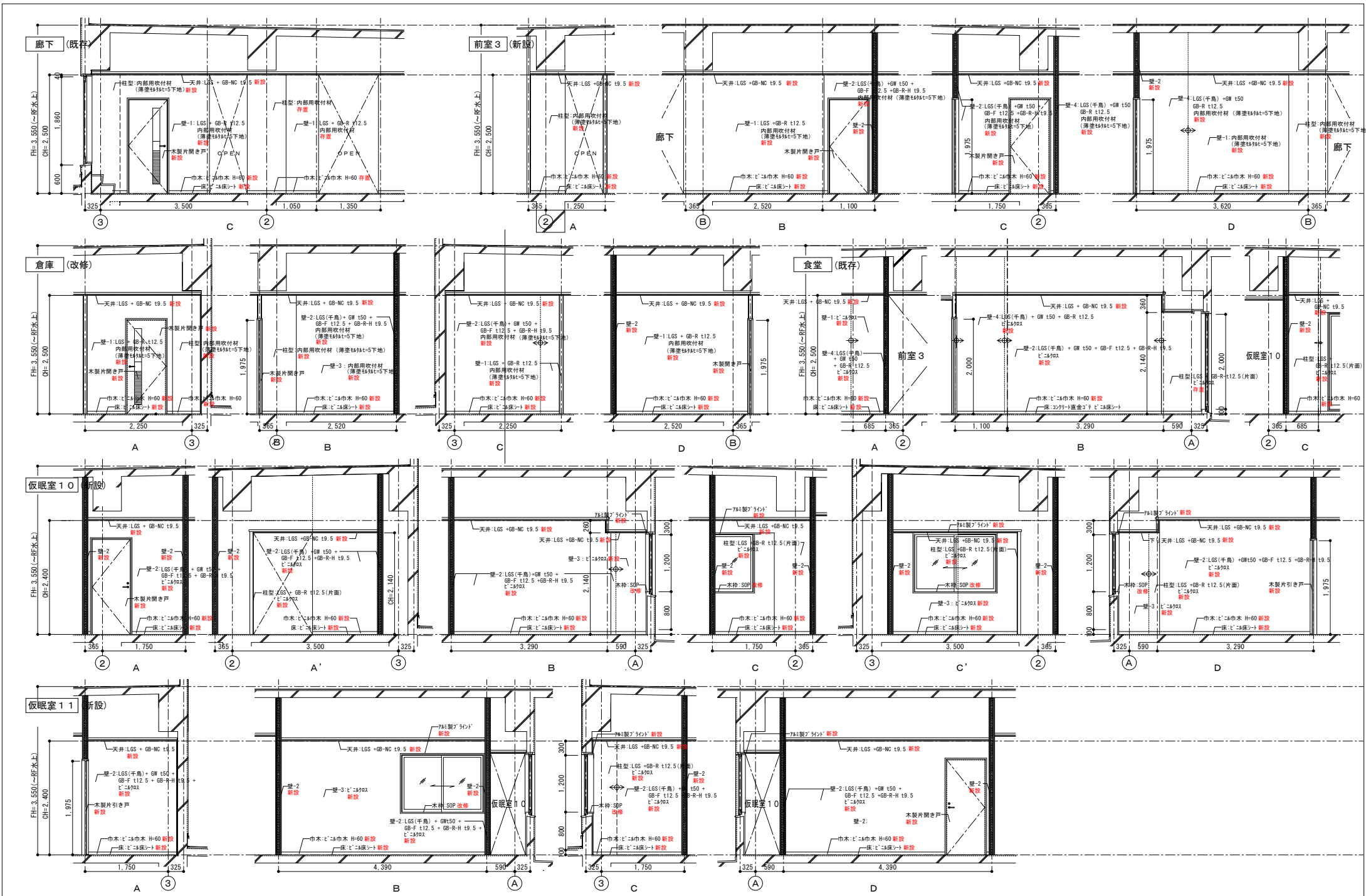


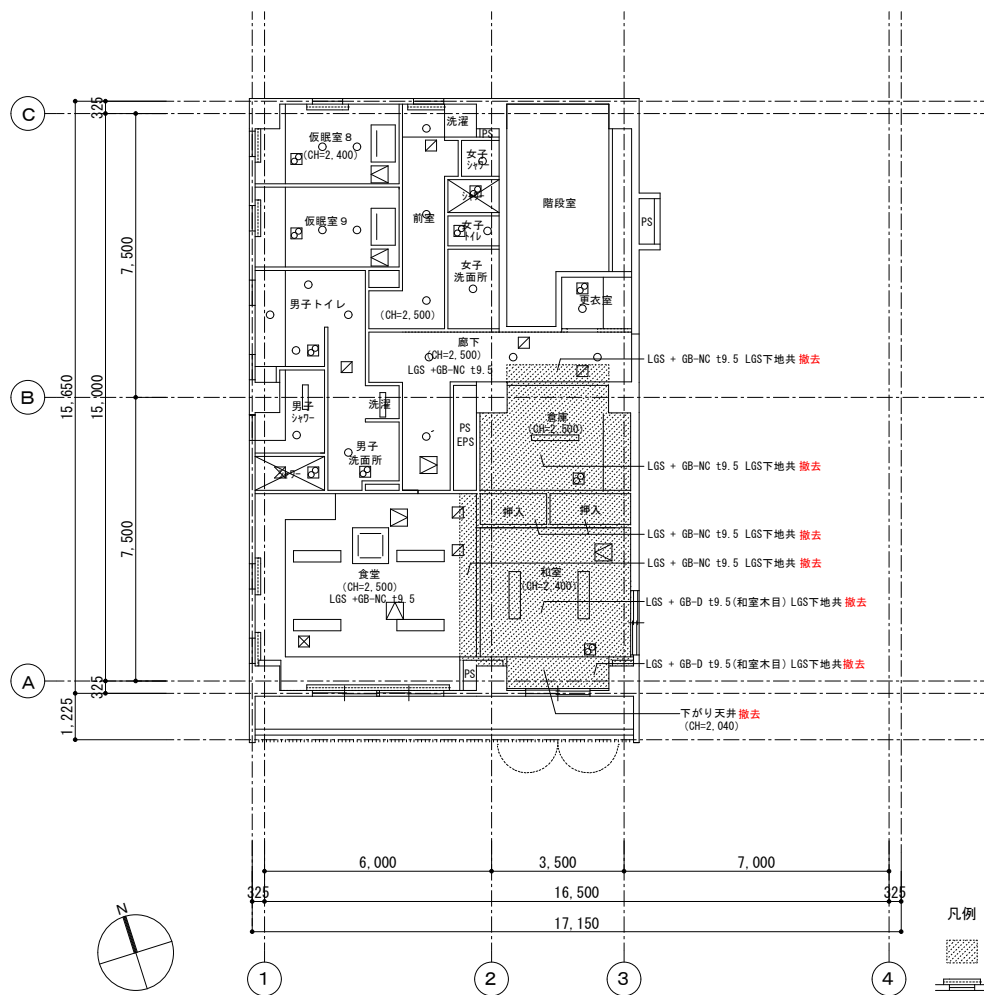
凡例
改修範囲を示す。

3階平面詳細図 (改修図)



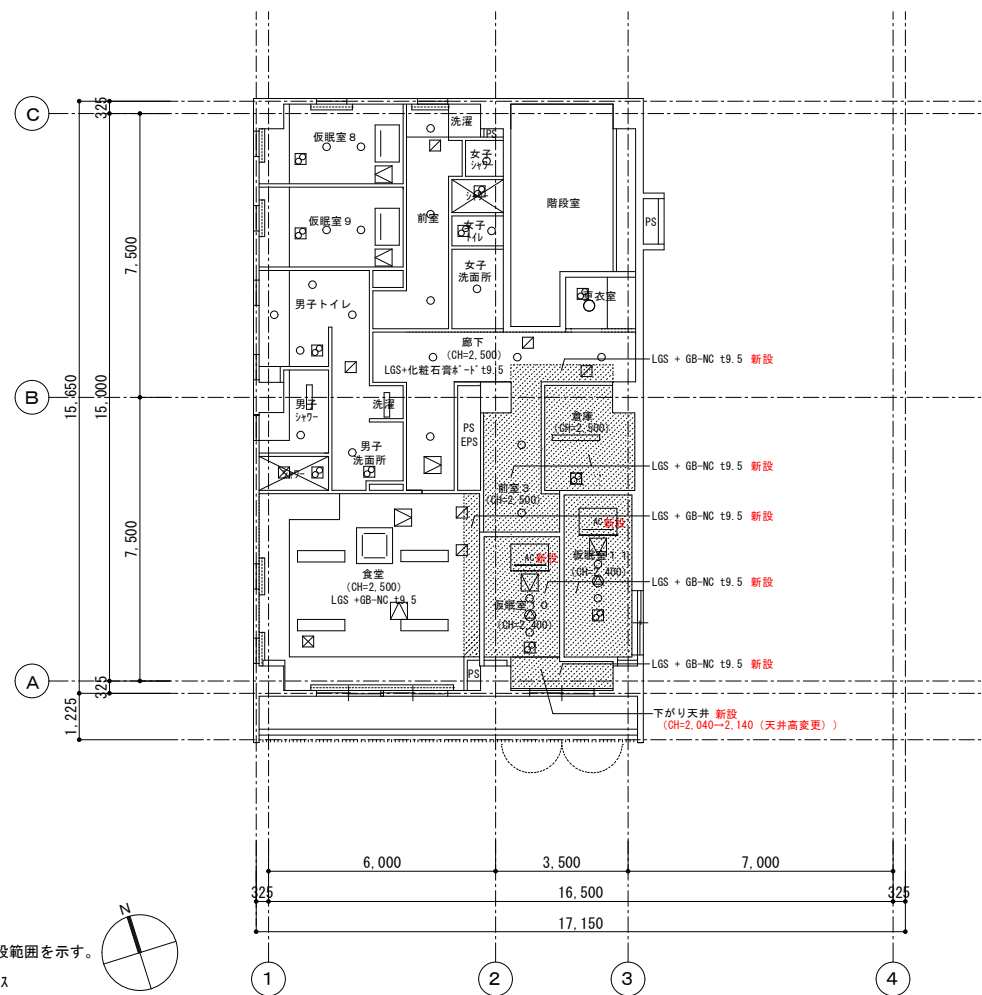






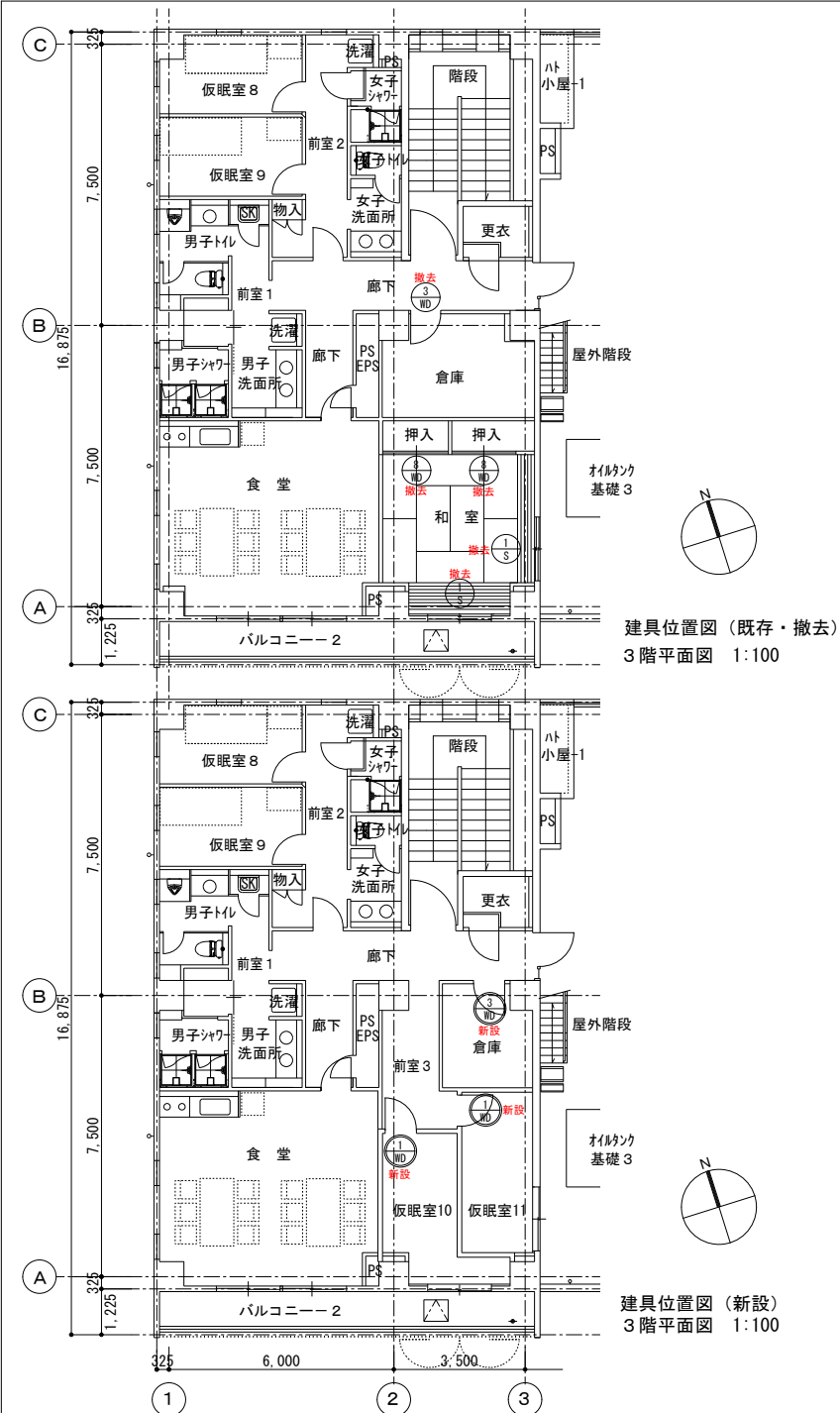
3階天井伏図 (撤去図)

- 凡例
- 撤去又は新設範囲を示す。
 - グライドボックス
 - 天井点検口 (450角)
 - LED9°カンライト
 - LED逆富士直管形灯
 - 天井埋込レシーカー
 - 天井カセット形エアコン室内機
 - 天井換気扇
 - 制気口



3階天井伏図 (新設図)





建具位置図（既存・撤去）
3階平面図 1:100

建具位置図（新設）
3階平面図 1:100

撤去建具表

記号	③WD 木製 額付片開き戸	⑧WD 木製 引違い戸（戸襖）	①S 木製障子
要図 寸法			
使用箇所 撤去数量	3階 倉庫 1	3階 和室 押入 2	3階 和室 2
硝子・見込	型板ガラス t4 36		
材料・仕上	扉：木製 ポリ化樹脂合板	扉：木製 表面：ラワン合板+ビニールクロス貼 裏面：ラワン合板貼	スプルス、障子紙
付属金物	レバーハンドル、SUST番、戸当り、ガラリ付、DC その他付属金物一式	彫込引手、U型ステンレール、戸車 その他付属金物一式	引き手 その他付属金物一式
備 考	枠共一式 撤去	枠共一式 撤去	障子のみ 撤去（4方枠 存置）

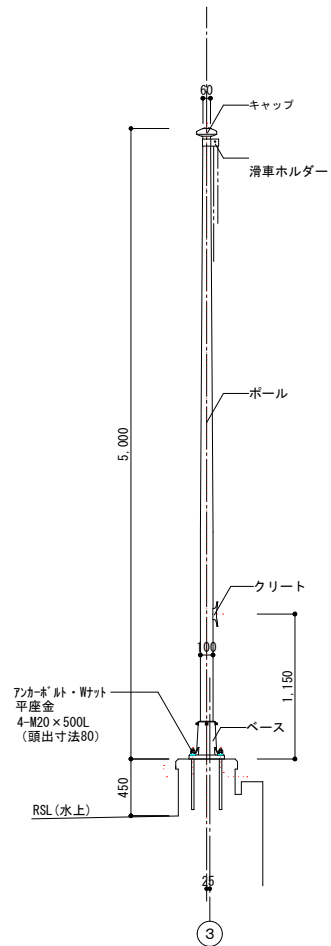
新設建具表

記号	①WD 木製 片開き戸	③WD 木製 額付片開き戸
要図 寸法		
使用箇所 新設数量	3階 仮眠室-10、11 2	3階 倉庫 1
硝子・見込		型板ガラス t4 36
材料・仕上	扉：木製 レバーハンドル、シリンダー錠、SUST番、戸当り	扉：木製 ポリ化樹脂合板
付属金物	吸音材充填 その他付属金物一式	その他付属金物一式
備 考	通気防音仕様(24時間換気対応及び防音ドアT-1等級を確保のこと)	



旗用ポール立面図 1:30

新設



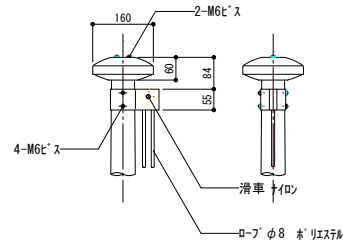
材質・仕様

ポール: φ100×t2.3 7M合金継目無管 HL後7M処理処理クリ7電着塗装
キャップ: 7M合金/ホリロレシ 7M処理処理
滑車ホルダー: 7M合金 焼付塗装
クリート: 7M合金/イストバフ研磨後クリ7焼付塗装

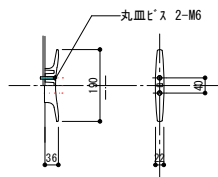
旗用ポール各部詳細図 1:10

新設

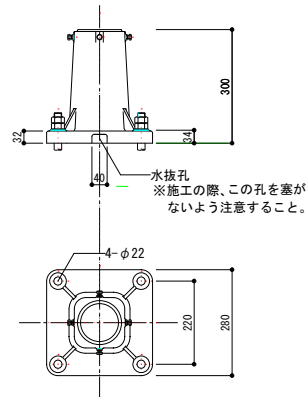
冠頭部詳細図 1:10



クリート詳細図 1:10



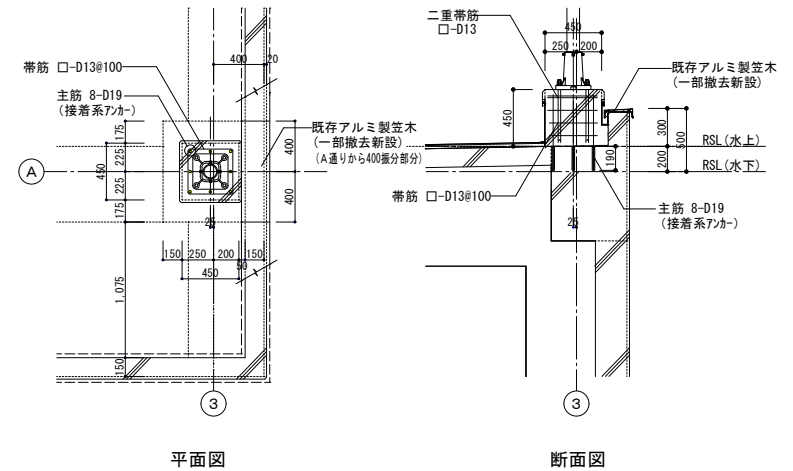
ベース詳細図 1:10



※(注) 速度圧60/h(120/h)の場合は、設置高35m以下とする。
速度圧90/h(180/h)の場合は、設置高15m以下とする。
安全上、風速15m/sec以上での旗の使用は避けること。

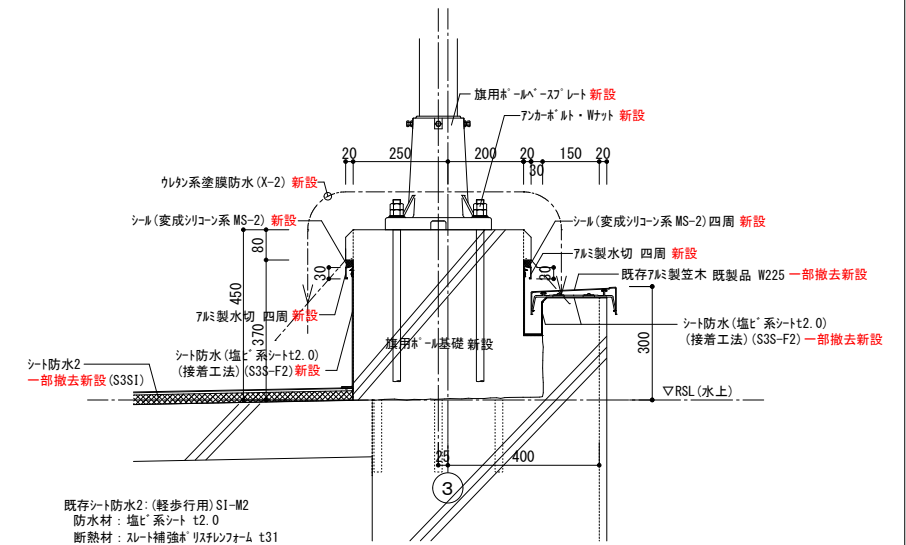
旗用ポール基礎部 構造詳細図 1:30

新設



旗用ポール基礎部 防水納まり図 1:10

新設



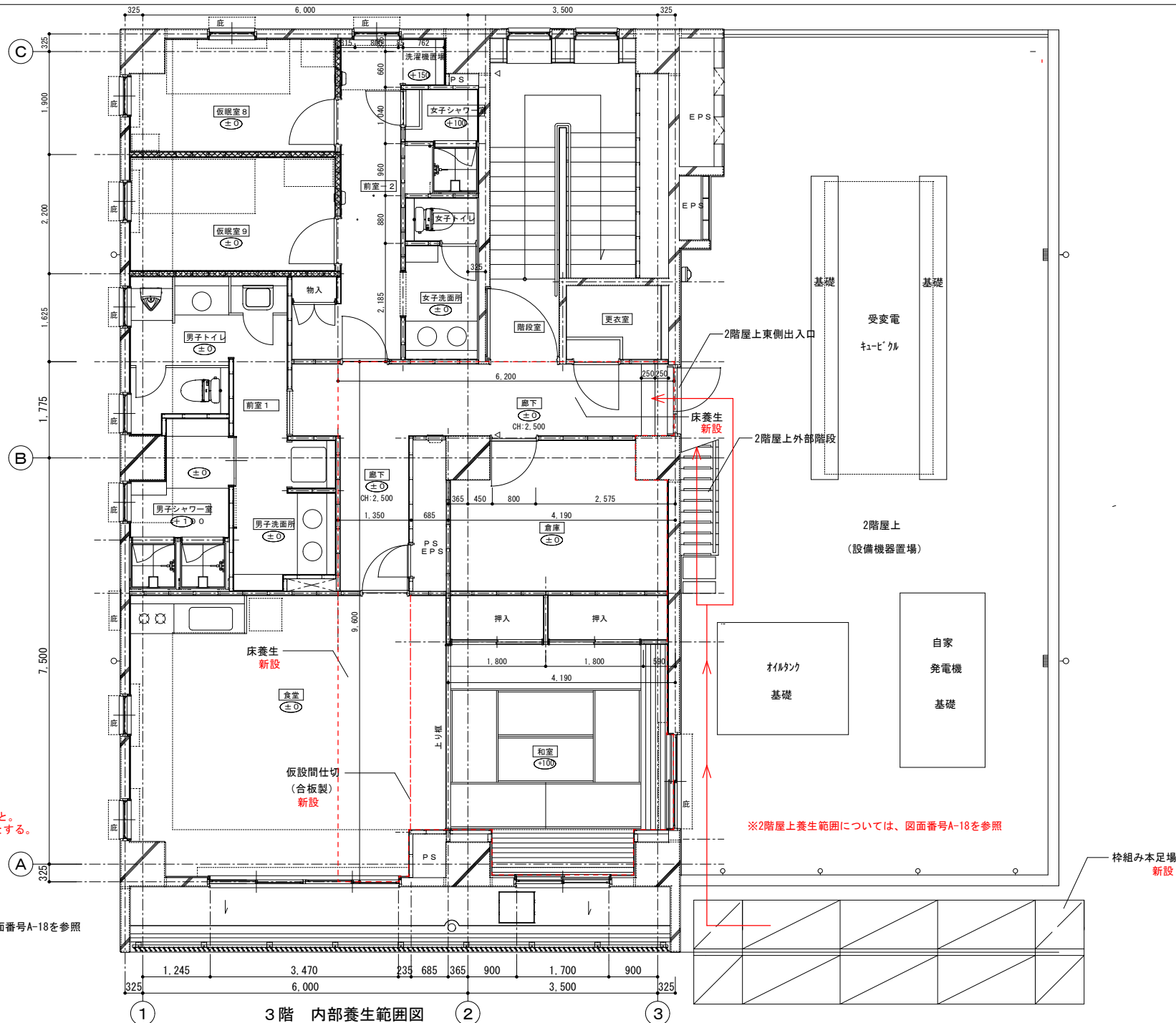
ビニル床シート 撤去・新設 床：ビニル床シート -コンクリート直金ゴテ増打ち 厚20	塗床 床：塗床 -コンクリート直金ゴテ増打ち 厚20	二重床A（フリーアクセスフロアー） 床：ビニル床タイルB 二重床A プレート+ビニル床タイルB 取付金具 250 1/2x1/2	二重床B（フリーアクセスフロアー） 床：タイルカーペット 二重床B 250 1/2x1/2	タタミ 撤去 上り板 100×100 床：タタミ 二重床C 100	ビニル床タイルC 上り板 100×100 床：ビニル床タイルC ダウン合板厚5.5 二重床C 100
仕上材：詳細仕様は仕上表による 接着材：アクリル樹脂系エマルジョン	仕上材：塗床 仕上表による				
LGS＋一般間仕切 撤去・新設（壁-1）	LGS＋遮音間仕切 新設（壁-2）	LGS＋一般間仕切	軽鉄壁下地開口補強（65型） 撤去・新設	壁GB貼り（GL工法） 存置（壁-3）	ボードジョイント・出入隅処理壁 新設
天井 12.5 65 12.5 GB-R t12.5 (両面) ビニル巾木 60H スタッフ：65×45×11×0.8 80303 ランナー：67×40×0.8 壁止め：25×10×1.2 201200 開口補強材：□-60×30×10×2.3 3方 ※ 取付金物：L-30×30×3	137 シーリング (両面) 9.5 12.5 75 12.5 9.5 スタッフ：65×45×11×0.8 80455 (千鳥) グラスウール32kg/m³ GB-F t12.5 + GB-R-H t9.5 (両面) ビニル巾木 60H	天井 12.5 65 12.5 スタッフ：65×45×11×0.8 80303 グラスウール24kg/m³ 断水板B-S t12.5 + 化粧合板	補強スタッド ランナースタッド L補止材 ランナー 25mm 1.200mm	GB-R t12.5 5 60	ジョイントテープ ジョイントテープ ジョイントテープ 1 2 3 出隅 入隅
			開口補強材：□-60×30×10×2.3 3方 出入口開口補強 ※ 取付金物：L-30×30×3 撤止材：C-25×10×1.2		1. 下塗りパテ 2. 中塗りパテ 3. 上塗りパテ
軽鉄野縁 撤去・新設	開口補強 撤去・新設	下り天井 撤去・新設	天井：化粧GB 撤去・新設	天井見切縁 撤去・新設	ビニル巾木 撤去・新設
壁側 150以内 中間 @900 タテヨコ共 野縁受 □-38×12×1.2 (1.6) 野縁Wバー 50×19 (25) ×0.5 Sバー 25×19 (25) ×0.5 455×910 レンガ貼り 300×600 レンガ貼り W S W S W S W S 22 22 54 54 304 304 ※天井フトロ寸法 屋内1,500、屋外1,000以上の場合 野縁受材にて撤止め補強のこと () 寸法は屋外仕様	補強野縁受 □-38×12×1.2 (1.6) 100以内100以内 補強野縁Sバー 25×19 (25) ×0.5 (開口より1,000以内) 補強野縁受 □-38×12×1.2 (1.6) () 寸法は屋外仕様	□-38×12×1.2 (1.6) チャンネルクロス GB-R t9.5 +ビニルクロス GB-NC t9.5 塩ビ見切	GB-NC t9.5 塩縁 塩ビ	25 13 10	80 60 軽鉄間仕切下地 コンクリート打放面
		木製見切：米掲+SOP 使用箇所：トップライト廻り	廻り縁：塩ビ	仕上材：塩ビ製 ホワイト	材質：塩ビ製巾木 H=60
木製建具枠 撤去・新設	木製枠（3方）	スチール製建具枠	アルミ製建具	コンクリート打放し（増打ち）	
25 15 0 45 45 H	25 0 45 45 H	25 15 0 45 45 H 建具枠 3方枠	45 15 0 150 50 120 H	内壁 増打ち 10 増打ち 20 外壁 増打ち 20 内壁 増打ち 10 増打ち 20 外壁 増打ち 20 柱 床 (R.F.増打ち30)	
材質：米掲 仕上：SOP	材質：米掲 仕上：SOP	仕上：SOP		内部：仕上材がある部分（GB仕上等）は増打ちは不要	



図面名称	各部詳細図
縮尺	N S
工事件名	消防指令センター改修工事

図面番号
A-16

室名札ー 1 1:5 【新設】		室名札ー 2 1:5 【新設】		表札 1:5 【撤去新設】																												
<table><tr><th>階</th><th>取付箇所</th><th>数量</th></tr><tr><td>3</td><td>倉庫</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1</td></tr></table> 253 倉庫 47.5 材質・仕様／表示基板：アルミ押出形材、合成樹脂焼付塗装 フレーム：アルミ押出形材 ※表示内容・取付位置は、監督員と協議の上、承諾を得ること。		階	取付箇所	数量	3	倉庫	1	計		1	<table><tr><th>階</th><th>取付箇所</th><th>数量</th></tr><tr><td>3</td><td>仮眠室10,11</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>2</td></tr></table> 204 10 仮眠室 100 材質・仕様／本体：SUS304 HL、基盤：アクリル板 ※表示内容・取付位置は、監督員と協議の上、承諾を得ること。		階	取付箇所	数量	3	仮眠室10,11	2	計		2	450 大和市 海老名市 座間市 綾瀬市 県央東部 消防指令センター 450 既存表札 1カ所 撤去 既存表札 基板：ステンレスHL仕上 W450×H450×T10 文字：エッチング文字 W50×H50×18字 表示 エッチング 表示名称 大和市 海老名市 座間市 綾瀬市 13文字 県央東部消防指令センター 12文字 合計 25文字 参考図示 字体：MSゴシック 太字 文字の大きさ：W50×H50 行間寸法：10、市名とセンター名の行間寸法：20 基板 ステンレス板 HL仕上 箱曲げ W450×H450×T10 ※表示内容・取付位置は、監督員と協議の上、承諾を得ること。 <table><tr><th>階</th><th>取付箇所</th><th>数量</th></tr><tr><td>1</td><td>玄関外壁面</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1</td></tr></table>		階	取付箇所	数量	1	玄関外壁面	1	計		1
階	取付箇所	数量																														
3	倉庫	1																														
計		1																														
階	取付箇所	数量																														
3	仮眠室10,11	2																														
計		2																														
階	取付箇所	数量																														
1	玄関外壁面	1																														
計		1																														
壁面文字 1:20 【撤去新設】		既存案内看板改修 1:20, 1:5 【文字改修】																														
既存 箱文字 撤去 ステンレス板 HL仕上 W250×H250×T25 表示名称 海老名市・座間市・綾瀬市 12文字 消防指令センター 8文字 撤去合計 20文字 ※箱文字撤去部分外壁は、高圧洗浄、下地調整、モルタル補修の上、 防水型複層塗材E吹付とする。 箱文字 新設 ステンレス板 HL仕上 W250×H250×T25 表示名称 大和市・海老名市・座間市・綾瀬市 16文字 県央東部消防指令センター 12文字 合計 28文字 250 100 250 100 250 200 250 100 250 100 250 100 250 大和市・海老名市 250 300 250 県央東部消 650 250 100 250 100 250 100 250 100 250 100 ※上図は一部のみを示す。全体図はA-08立面図を参照のこと。		<table><tr><th>階</th><th>配置箇所</th><th>数量</th></tr><tr><td>1</td><td>外構部(前庭)</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1</td></tr></table> 本体：既存看板に塩ビシート重ね張り（両面・表面UVカット処理） 文字：インジエクトプリント式 表示名称： 大和市・海老名市・座間市・綾瀬市 16文字 県央東部消防指令センター 12文字 合計 28文字 ※看板下部（下端よりH500程度）は 植栽帯で隠れるため、文字を表記 せずに空白とする。 500 大和市・海老名市・座間市・綾瀬市 県央東部消防指令センター 2,400 500 200 GL 正面図 1:20				階	配置箇所	数量	1	外構部(前庭)	1	計		1																		
階	配置箇所	数量																														
1	外構部(前庭)	1																														
計		1																														
		海老名市 Ebina City		<table><tr><td>図面名称</td><td>サイン詳細図</td><td>図面番号</td></tr><tr><td>縮尺</td><td>A2=1:5 A3=1:7.1 A2=1:20 A3=1:28.2</td><td>A-17</td></tr><tr><td>工事件名</td><td>消防指令センター改修工事</td><td></td></tr></table>		図面名称	サイン詳細図	図面番号	縮尺	A2=1:5 A3=1:7.1 A2=1:20 A3=1:28.2	A-17	工事件名	消防指令センター改修工事																			
図面名称	サイン詳細図	図面番号																														
縮尺	A2=1:5 A3=1:7.1 A2=1:20 A3=1:28.2	A-17																														
工事件名	消防指令センター改修工事																															



【特記事項】

資材搬出入・作業員出入口

※本施設は稼働中であり、施工中も食堂、仮眠室等を使用するため、3階及び屋上部分の改修工事に伴う資材搬出入、作業員の出入りについては、原則2階屋上東側出入口、2階屋上外部階段から行うこと。なお、施設の内部開階段や施設内トイレは原則使用出来ないものとする。

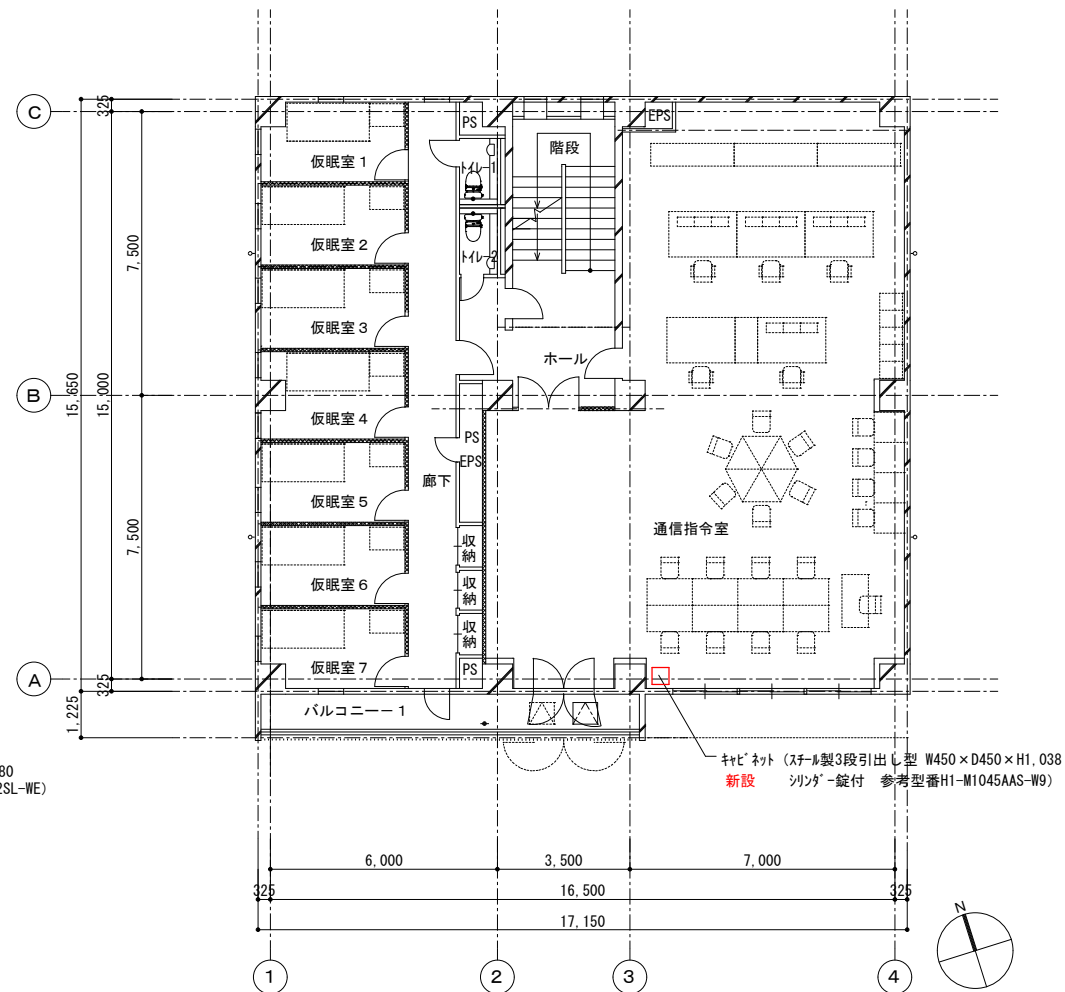
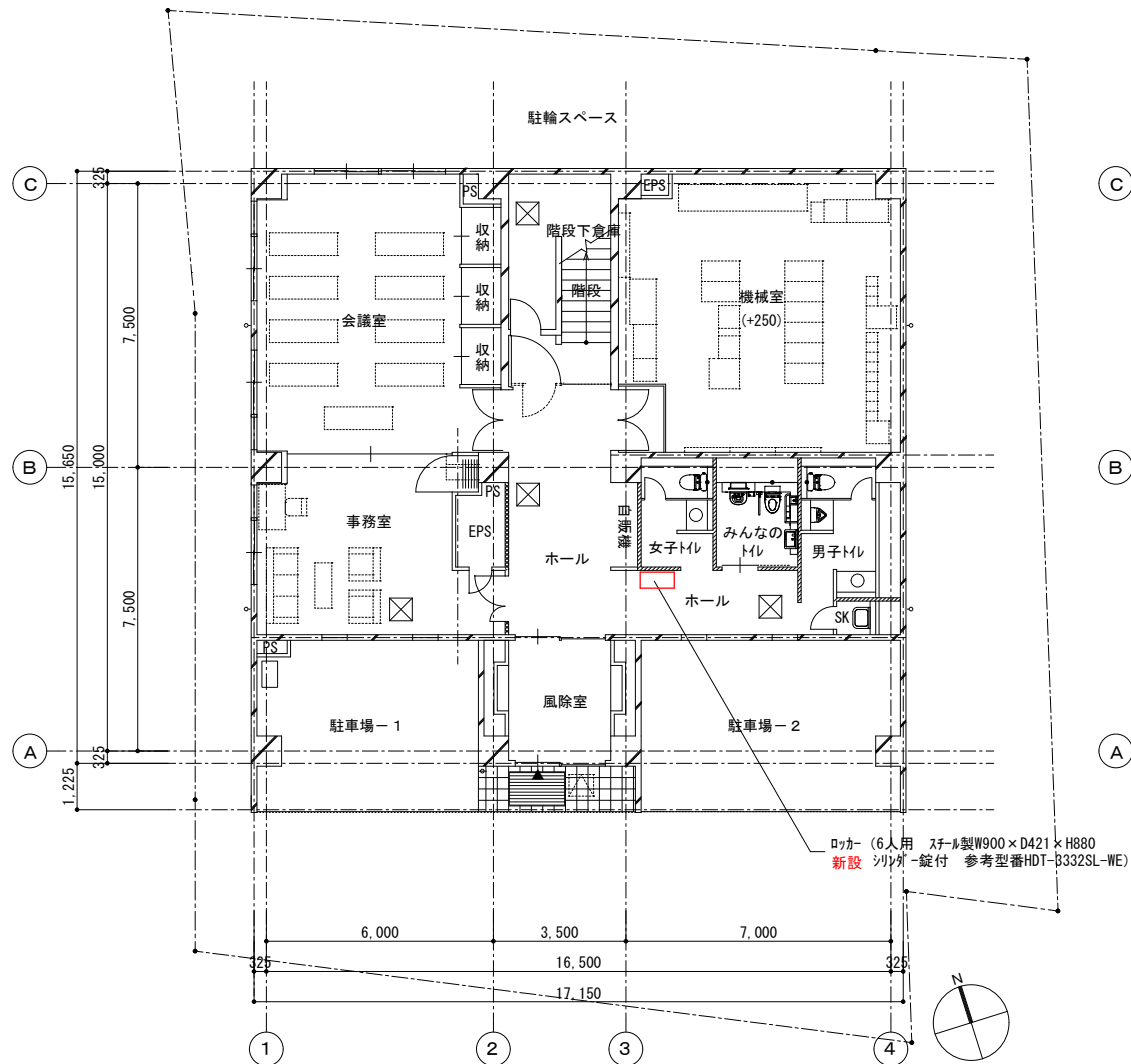
凡例

床養生範囲（建物内部）を示す
※外部床（2階屋上）養生範囲については、図面番号A-18を参照

仮設間仕切りを示す

搬入ルートを示す

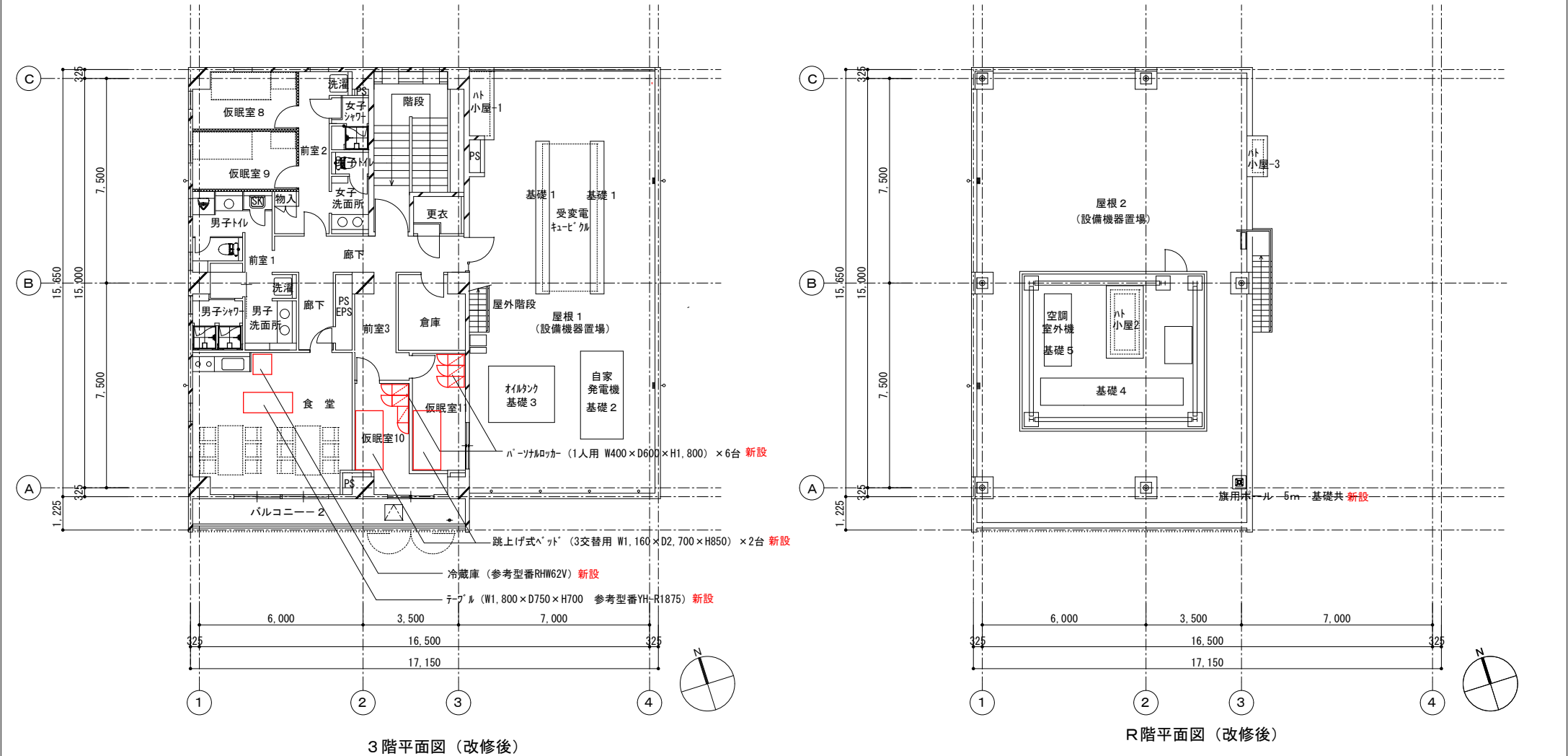
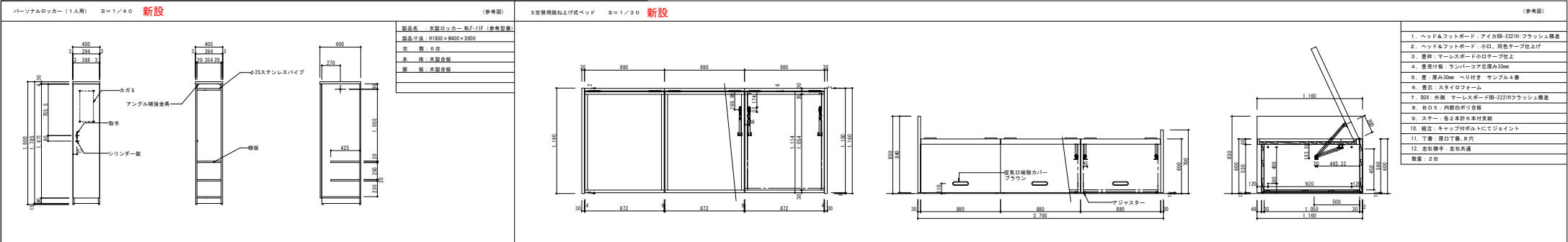




1階平面図 (既存のまま)

2階平面図 (既存のまま)





[illegible]

施工工事との工事区分	他の工事の工事区分が図面に記載されている場合、別添「工事区分表」を参照する。
② 保護、結露防止	外側に設置する。天窓で PDP 板（ガラス）を PDP 板（ガラス）と PDP 板（ガラス）に取付ける位置ボックスなどは、保護、結露防止機能を行う。
③ 電線経路	本工事では環境配慮の観点から、原則として E 型ケーブルを使用するものとする。 なお、標準仕様書第 9 章「通信設備設置標準 第 3 章 標準 第 3 節 電線経路 1.1.1 電線経路 表 1」に電線に「E」ではなく「E-B」を適用する。
④ 合衆局制御可とう管	合衆局制御可とう管は、PDP とする。（適用より分岐は P 型管を使用する）
⑤ 金属製可とう管	金属製可とう管は、④に必要あり ⑤に必要あり ⑤に必要あり
⑥ 電線本数、管径など	分岐箱、制御箱、端子箱などの 2 次側の配線経路、電線本数、電線本数、管径などは、監督職員の承認を受けて変更しても構わない。 ただし、機器受取の配線は図面 2 階で規定している限りであって、以下 2 階以下の追加配線は電線本数とし、その追加は全線にわたって 2 階で規定した数に制限する。
⑦ インサート	鋼線状とする。なお、床面で保護品取付部分には、鋼材材肉のインサート（鋼製の寸法製品）を使用する。
⑧ 呼び線	長さ 1m 以上の連続した呼び線管とする。1、2 階以上の 10 分間管理線と結線する。
⑨ フラッシュプレート	図面に記載がない場合、（※ 金具製（ステンレス、樹脂系も含む）※ 鋼製）とする。
⑩ フラッシュプレートベース	※ 水平フラッシュプレート（電動引込可とう管）※ 鋼製金具 ※ アルミ金具
⑪ 支持金具、固定金具	屋外の設備及び管に使用する支持金具（吊金具）は、ステンレス製（SUS304）とし、屋外設備のアンボのフタには、アレルギー（樹脂）製を使用する。 また、鋼製ともなう鋼製の支持金具のフタは、ダクトカットとする。
⑫ あと施工アンカー	施工方法 ※ 鉄線系 ※ 樹脂系 ※ 接着剤 ※ 性能・施工諸項 ※ 行わない ※ 行う
⑬ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑭ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑮ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑯ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑰ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑱ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑲ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
⑳ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉑ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉒ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉓ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉔ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉕ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉖ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
㉗ 接地極の種類・表示等	接地極は図面に特記がない場合は、下記による。なお、E/B の長さは、1.500mm とする。 ただし、① ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

[illegible]

工 事 名	配 管	配 線	機 器	備 考
1. 監視対象設備	・ 動力設備	・ 変電設備	・ 変電設備	・ 火災検知設備
2. 表示操作室	・ 警報機	・ 自立式		
3. 監視制御装置	・ 構成機器	・ グラフ・ワークパネル	・ 内蔵液晶ディスプレイ	・ 操作室
		・ 監視操作装置	・ 情報処理装置	・ 伝送装置
		・ 中央監視装置	・ 情報処理装置	・ 伝送装置
		・ 検査用印字装置	・ インジケータ	・ 写真式
4. 工事範囲	・ 管路	・ 配線	・ 機器	
5. 電気方式	・ 高圧 三相3線式 6kV 50Hz			
	・ 低圧 三相3線式 200V			
	・ 低圧 三相3線式 100V/200V			
	・ 低圧 単相2線式 100V			
6. 布設方法	※ 地中埋設式	・ FEP	・ GLT	・ 厚膜電線管
7. 柱上機器	・ 高圧負荷開閉器		※ 一般用	・ 耐電圧じん用
	・ 変電器		※ 一般用	・ 耐電圧じん用
	・ 高圧カットアウト	・ いしなど	※ 一般用	・ 耐電圧じん用
8. 高圧ケーブルの 埋込距離	※ 別所	※ 一般用	※ 別所	
	※ 処置後検査表(埋込距離、線名、作業、氏名を表示)			
9. その他	変電電力 (特) 設備工事表 (変電設備) に準ずる。			
10. 外灯設備	・ 変電電力	V	W	
11. 地下管配	・ 地中埋設及びハンドホル等状況が考慮される場合は、次の対策を施す。			
	・ 高圧ケーブル	・ 低圧ケーブル		
12. 工事範囲	・ 管路	・ 配線		
13. 電気方式	・ 電圧	・ 時計、低圧用	・ 火災検知機	
14. 布設方法	※ 地中埋設式	・ FEP	・ PE	・ 厚膜電線管
15. 機器・材料	・ 設置機			

表2「機器取付位置」に図面に記載しない場合は下記による。ただし、これによりない場合は監督員と協議する。

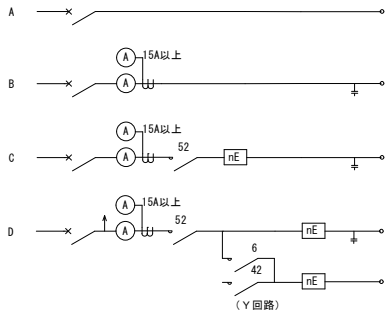
電 力 設 備	取 付 高 (mm)	電 気 機 器	取 付 高 (mm)
動力用計器	地上+管中心 約 1,800	引込線継手の	地上+引込点 200
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧受電設備	地上+管中心 200
変電器	地上+管中心 1,500(地上1,800以下)	高圧受電設備	地上+管中心 200
スイッチ (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
コンデンサー (一般)	地上+管中心 1,200	警報機	地上+管中心 1,500
変圧器	地上+管中心 1,800~2,200	高圧	

動力盤結線図

凡例  既存のまま

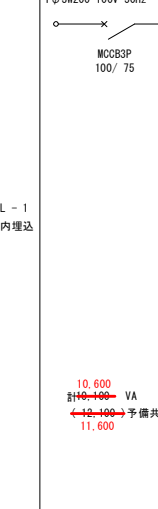
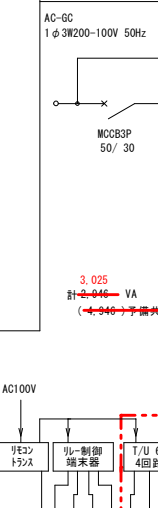
壁内主回路			負 荷				分 岐				空調室外機 参考メーカー値			
壁名称	結 線 図	記号	名 称	記 号	電動機 (kW)	消費 電力 (kW)	相・電圧	遮 断 器 (AF/AT)	保護 リレー	進相 コンデンサ (μF)	参考型番	電 源 容 量		
RP-1 屋外壁掛 (防水) (銅板製)		AC 3φ3W 200V 50Hz												
			A 空調室外機	PAC-1	C:4.05kW F:0.47kW	5.43	3φ200V	ELCB	3P 30/50		RAS-AP2340G	21.51kW×1.5	32.265kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機	PAC-2	C:4.05kW F:0.49kW	4.52	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP2340G	基準電流 25A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機	PAC-3	C:4.05kW F:0.49kW	4.52	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP2340G	基準電流 25A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機	PAC-4	C:4.05kW F:0.49kW	4.52	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP2340G	基準電流 25A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機	PAC-5	C:6.0kW F:0.52kW	7.35	3φ200V	ELCB	3P 100/100		RAS-AP280DG	基準電流 35A	35×200×1.73=12.1kVA	(ELCB 3P50A)
			A 予備				3φ200V	ELCB	3P 80/80					
RP-2 屋外壁掛 (防水) (銅板製)		AC-BC 3φ3W 200V 50Hz												
			A 空調室外機 (機械室)	PAC-2(1)	C:4.05kW F:0.49kW	5.43	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP450DG	基準電流 29A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機 (機械室)	PAC-2(2)	C:4.05kW F:0.49kW	5.43	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP450DG	基準電流 29A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機 (指令室)	PAC-4(1)	C:4.05kW F:0.49kW	5.43	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP450DG	基準電流 29A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 空調室外機 (指令室)	PAC-4(2)	C:4.05kW F:0.49kW	5.43	3φ200V	ELCB	3P 100/75		RAS-AP450DG	基準電流 29A	29×200×1.73≧10.0kVA	(ELCB 3P40A)
			A 予備				3φ200V	ELCB	3P 50/50					

- 1) 注記
- 幹線接続端子は電線サイズに適合した端子を設ける。
 - 単位装置の記号は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・公共建築工事様準拠に拠る。
 - 空調室外機用の遮断器の定格は空調機の仕様に合わせて。
- 2) 壁内主回路記号



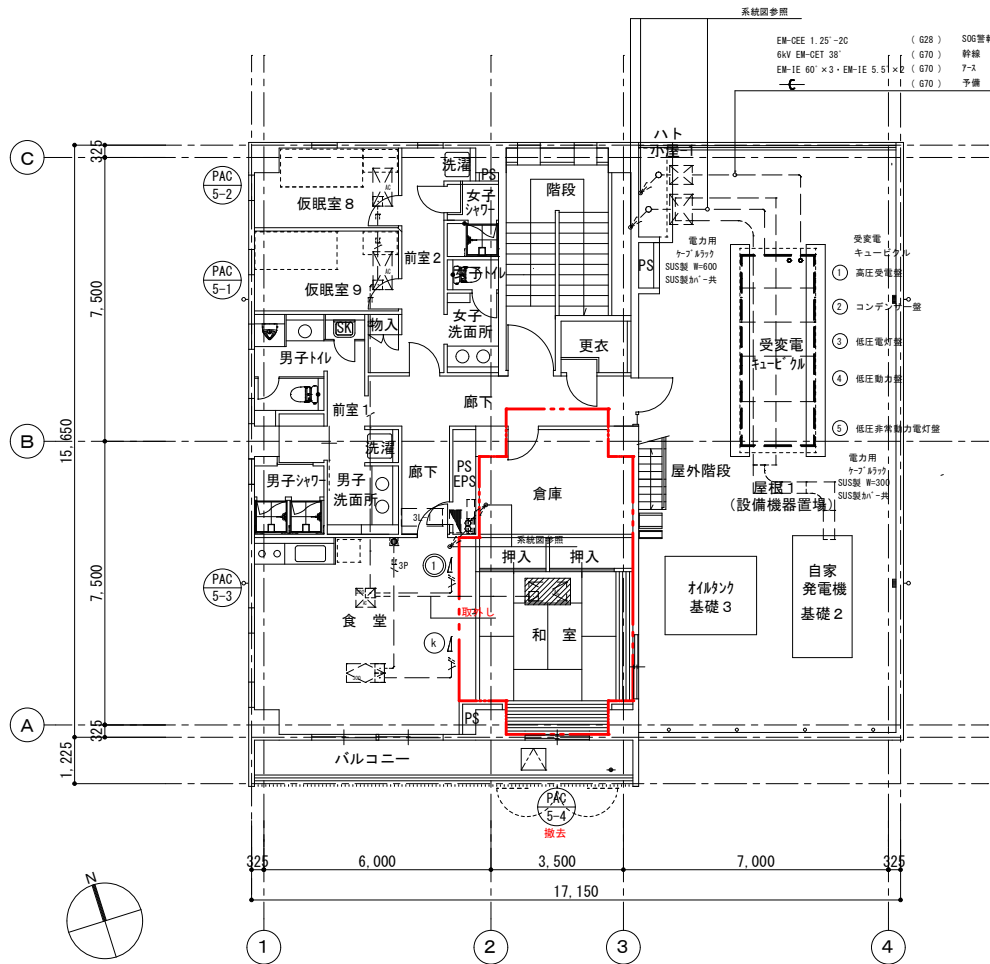
電灯分電盤結線図 (3 階)

凡例  既存のまま

壁名称	結 線	分 岐 開 閉 器				電圧		回路 番号	付 帯 機 器		容 量 (VA)			備 考
		MCB	ELCB	P	AF	AT	100	200	Mz	YU	電 灯	コンセント	その他	
3L - 1 屋内埋込														
		*		2	50	20		*	①					500→400 空調室内機一部撤去・新設
		*		2	50	20	*	⑧						300→400 食堂 和室撤去 コンセント
		*		2	50	20	*	⑨						400 廊下他 倉庫改修 コンセント
		*		2	50	20	*	⑩						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	⑪						1,000 リモコンラース コンセント
		*		2	50	20	*	⑫						1,000 リモコンラース コンセント
		*		2	50	20	*	⑬						500 仮置機 コンセント
		*		2	50	20	*	⑭						500 仮置機 コンセント
		*		2	50	20	*	⑮						1,000 電キレシラ コンセント
		*		2	50	20	*	⑯						500 仮置機 コンセント
		*		2	50	20	*	⑰						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	⑱						1,000 電キレシラ コンセント
		*		2	50	20	*	⑲						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	⑳						1,000 電キレシラ コンセント
		*		2	50	20	*	㉑						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	㉒						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	㉓						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	㉔						500 汚物処理場 コンセント
		*		2	50	20	*	㉕						500 汚物処理場 コンセント

注記) MCB2PはMCB1Pと同じサイズのものとする。



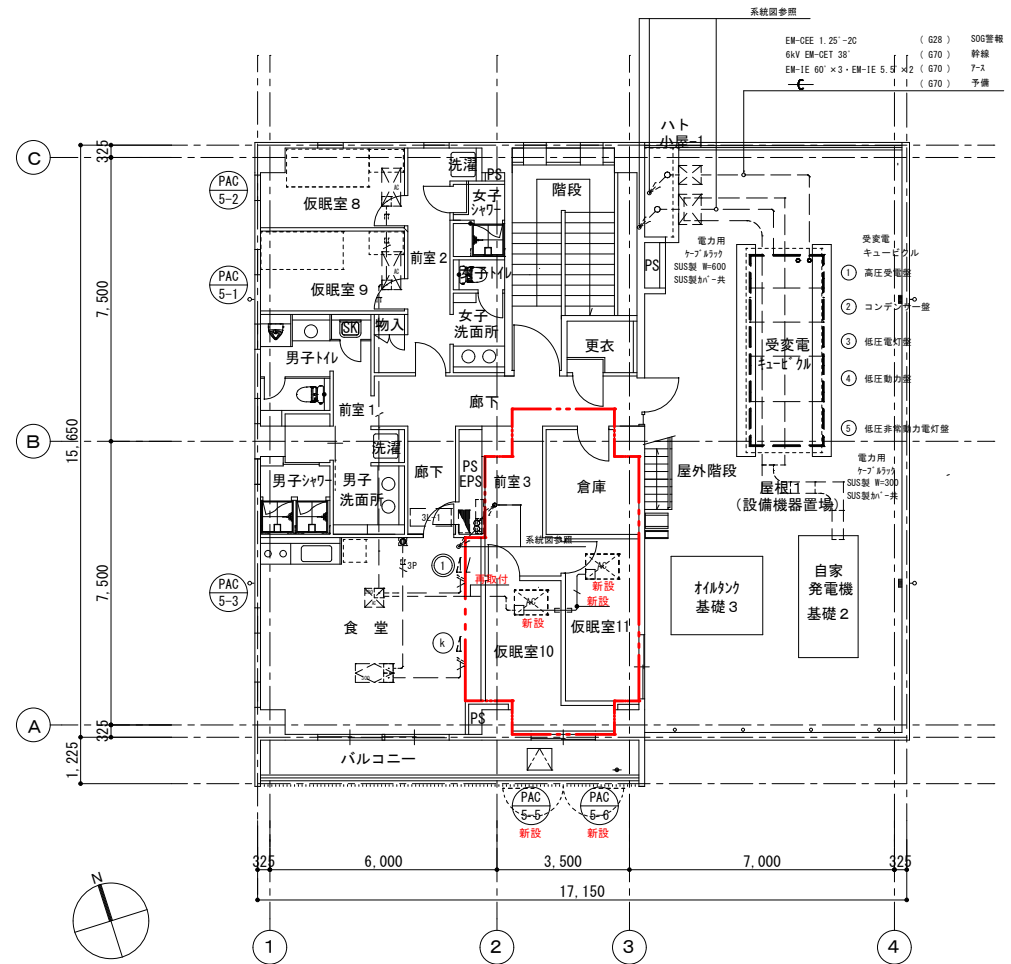


3階平面図（撤去図）

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

凡	例		
記号	名称	備考	
	電灯分電盤		
	空調室内機	空調工事	
	空調換気扇	空調工事	
	空調換気扇用スイッチ	空調工事支給品 取付本工事	

空調室内機電源	(天井内コログラス・壁内保護管)
	EM-EFF 2.0 ~3C (1E) (PF22)
	EM-EFF 1.6 ~3C (1E) (PF22)
	EM-EFF 2.0 ~3C (1E)
	EM-EFF 1.6 ~3C (1E)
	EM-FOPPEE 1.2 ~ 3P (PF22)



3階平面図（改修図）

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

RP - 1		(既存のまま)			
記 号	電 源	電 圧	消費電力	配 管 配 線	参考型番
PAC - 1	AC	3φ200V	5.21 kW	EM-CE 8' - 3C E2.0 (F2_38)	RAS-AP224GH
PAC - 2	AC-6C	3φ200V	9.9 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0 (F2_38)	RAS-AP450DG
				EM-CE 14' - 3C (F2_38)	
PAC - 3	AC	3φ200V	4.02 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0 (F2_38)	RAS-AP224DG
PAC - 4	AC-6C	3φ200V	9.9 kW	EM-CE 14' - 3C E2.0 (F2_38)	RAS-AP450DG
				EM-CE 14' - 3C (F2_38)	
PAC - 5	AC	3φ200V	7.35 kW [※]	EM-CE 14' - 3C E2.0 (F2_38)	RAS-AP280DG
空調室外機用の配線サイズは参考とし、空調機メーカーの仕様に合わせてこと。					

空調室外機用の配線サイズは参考とし、空調機メーカーの仕様に合わせてこと。

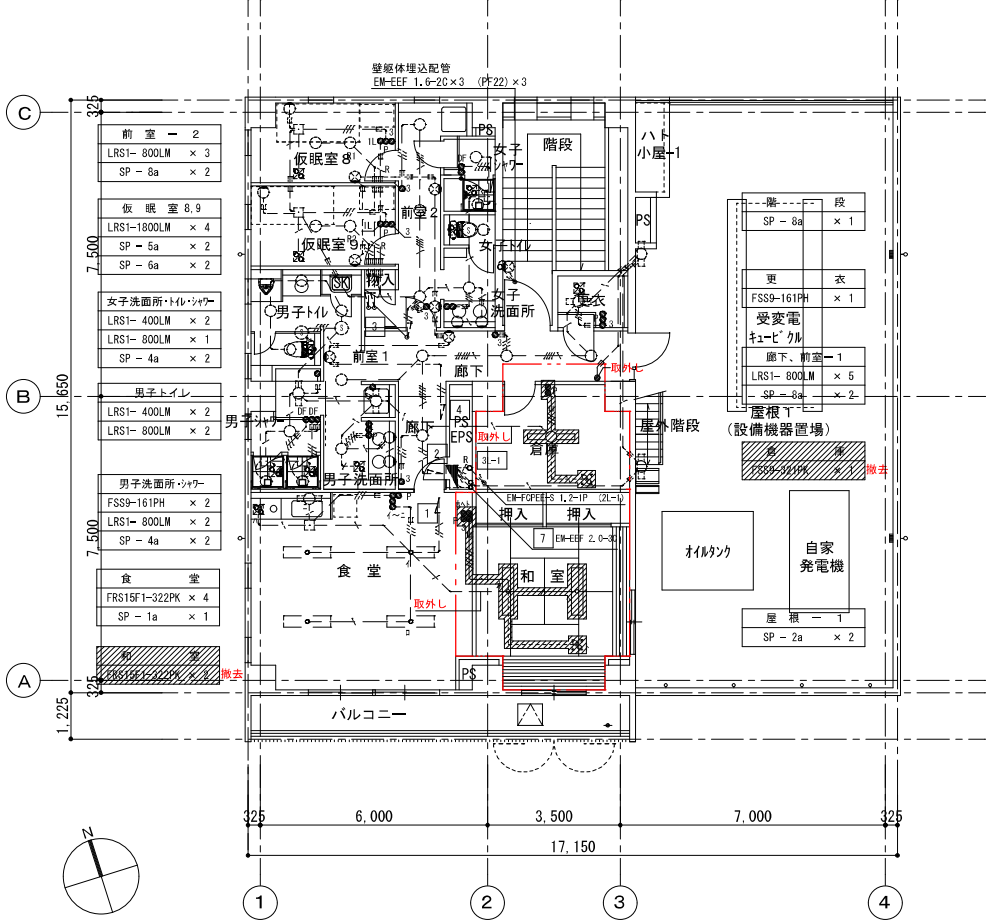


照明器具姿図
(撤去)

埋込下面乳白カバー付 (付替可能)		逆富士型	
FRS15F1-32ZPK	FHF32W×2	FSS9-321PK	FHF32W×1
(高出力・初期照度補正)		(高出力・初期照度補正)	
個数:2		個数:1	

照明器具姿図
(新設)

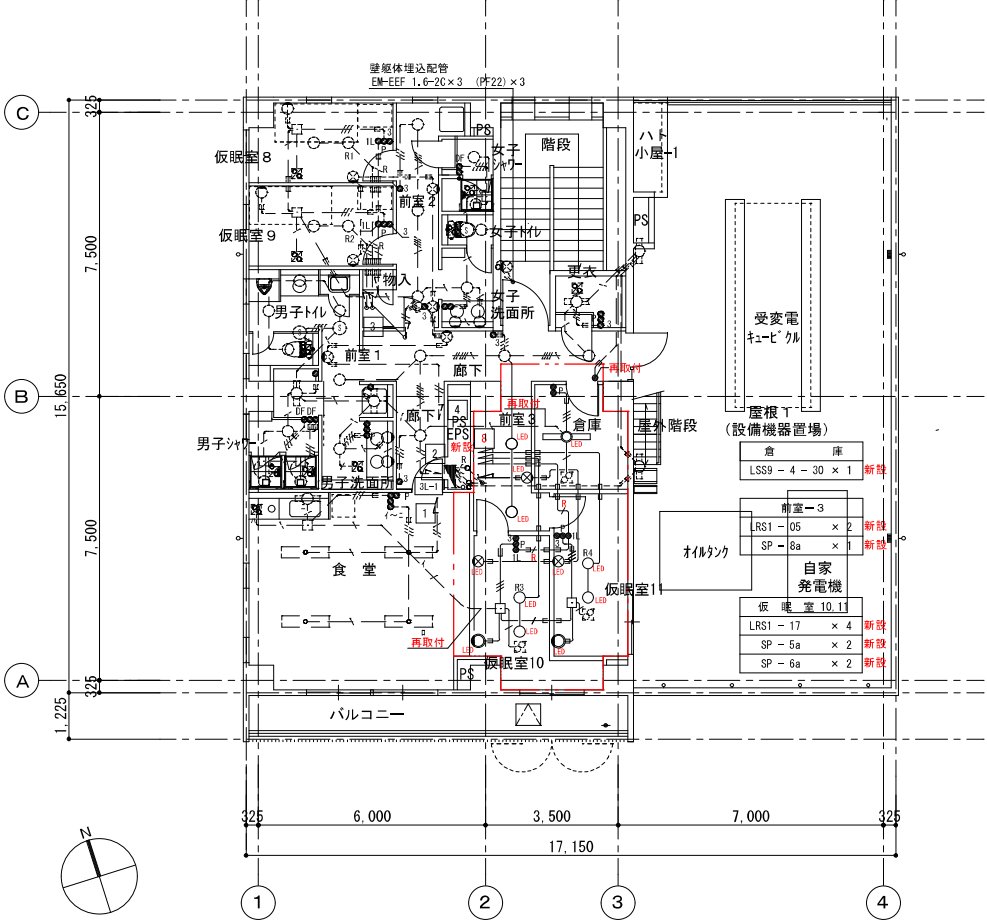
LEDベースライト			LEDダウンライト			LEDダウンライト			読書灯		保安灯 (専用センサ付に設置)			保安灯	
LSS9-4-30	LED	3200 lm	LRS1-05	LED	100φ	LRS1-17	LED	150φ	SP-5a	LED 115 lm 2.2W	SP-6a	LED		SP-8a	LED 1.4 lm 0.7W
(昼白色)									(白色)		(明るさセンサー付)			(明るさセンサー付)	
XLX430AENP			個数:1			個数:2			NMF23107J		個数:2			WTF40944W・WTF4087WK	
											個数:2			LGBJ71000	
														個数:1	



3階平面図 (撤去図)

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

凡 例											
記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考
	電灯分電盤			蛍光灯	天井付		埋込スイッチ	1P15A × 1		熱線センサー	換気扇連動
	LEDダウンライト	天井埋込型		蛍光灯	壁付		埋込スイッチ	3W15A × 1		天井扇	空調工事
	蛍光灯	壁付		蛍光灯	天井付		埋込スイッチ	1P 4A × 1 n' (ダブル) 付		配管配線	立上げ
	保安灯 (LED灯)	壁付		蛍光灯	天井付		リモコンスイッチ	nはモンスイッチ数		配管配線	引下げ
	読書灯 (LED灯)	壁付		LED灯	天井付						



3階平面図 (新設図)

凡例 実線是新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

特記無き配管配線は下記とする。(天井内コログシ・壁内保護管)							
	EM-EF 1.6-2C	(PF22)			EM-EF 1.6-3C	(1E) (PF22)	
	EM-EF 1.6-3C	(PF22)			EM-EF 1.6-2C + 3C	(1E) (PF28)	
	EM-EF 1.6-2C × 2	(PF22)			EM-EF 1.6-3C × 2	(1E) (PF28)	
	EM-EF 1.6-2C + 3C	(PF28)			EM-EF 2.0-3C	(1E) (PF22)	
	EM-EF 2.0-2C	(PF22)			EM-FCPEE-S 1.2-1P	(PF22)	



非常用照明器具姿図
(撤去、新設)

非常用照明 (電池内蔵)

LED非常用照明 (電池内蔵)

K1-IRS4~JE 9JD 9W × 1

K1-LRS11-1LED 1W

個数:1

個数:2

3階平面図 (撤去図)

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

3階平面図 (新設図)

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

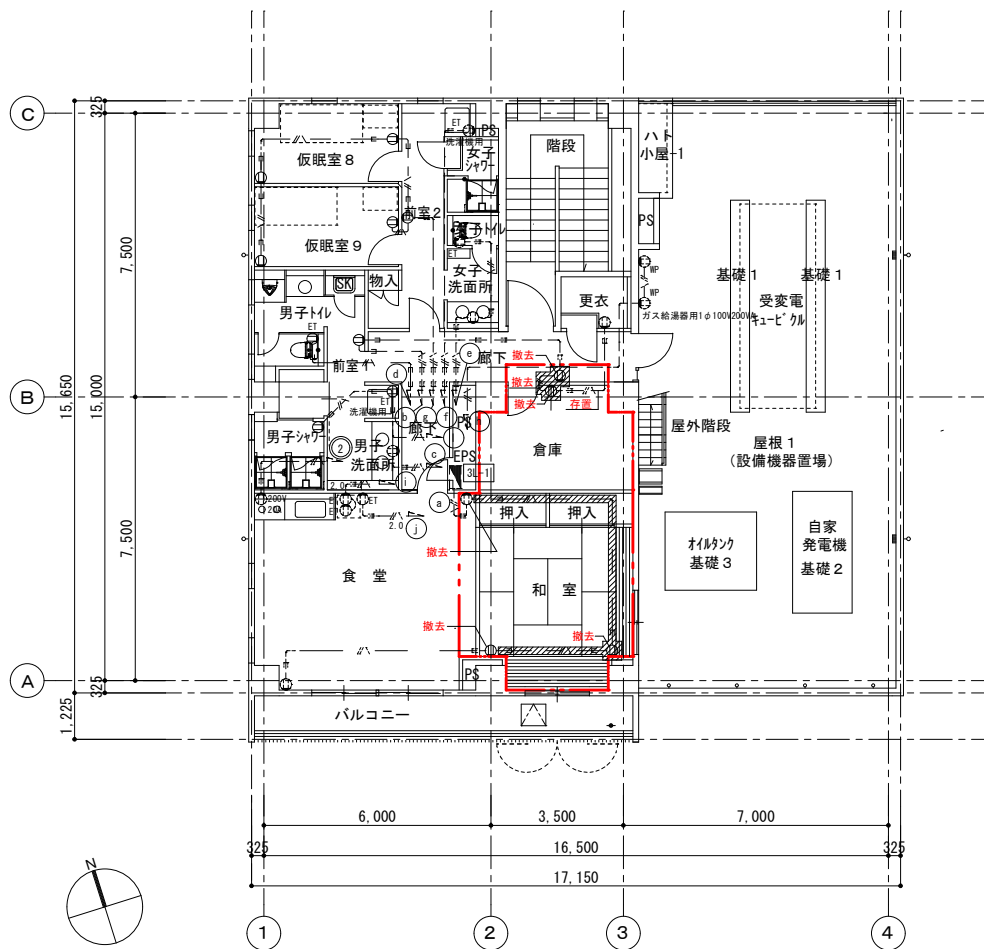
凡 例					
記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤			避難口誘導灯矢印付	片面 電池内蔵型
	非常用照明	電池内蔵型		避難口誘導灯矢印付	両面 電池内蔵型
	非常用照明	電池内蔵型		通路誘導灯	片面 電池内蔵型
	避難口誘導灯	片面 電池内蔵型		配管記線	立上げ

特記無き配管記線は下記とする。(天井内コログラス・壁内保護管)		
	EW-EFF 1.6 ~20	(PF22)
	EW-EFF 1.6 ~30	(PF22)
	EW-EFF 1.6 ~20 × 2	(PF22)
	EW-EFF 1.6 ~20 + 30	(PF28)
	EW-EFF 2.0 ~20	(PF22)

左記の円で示された部分は、「床面照度1lx (蛍光灯は2lx) 以上を確保することができる範囲」を表す。

海老名市
Ebina City

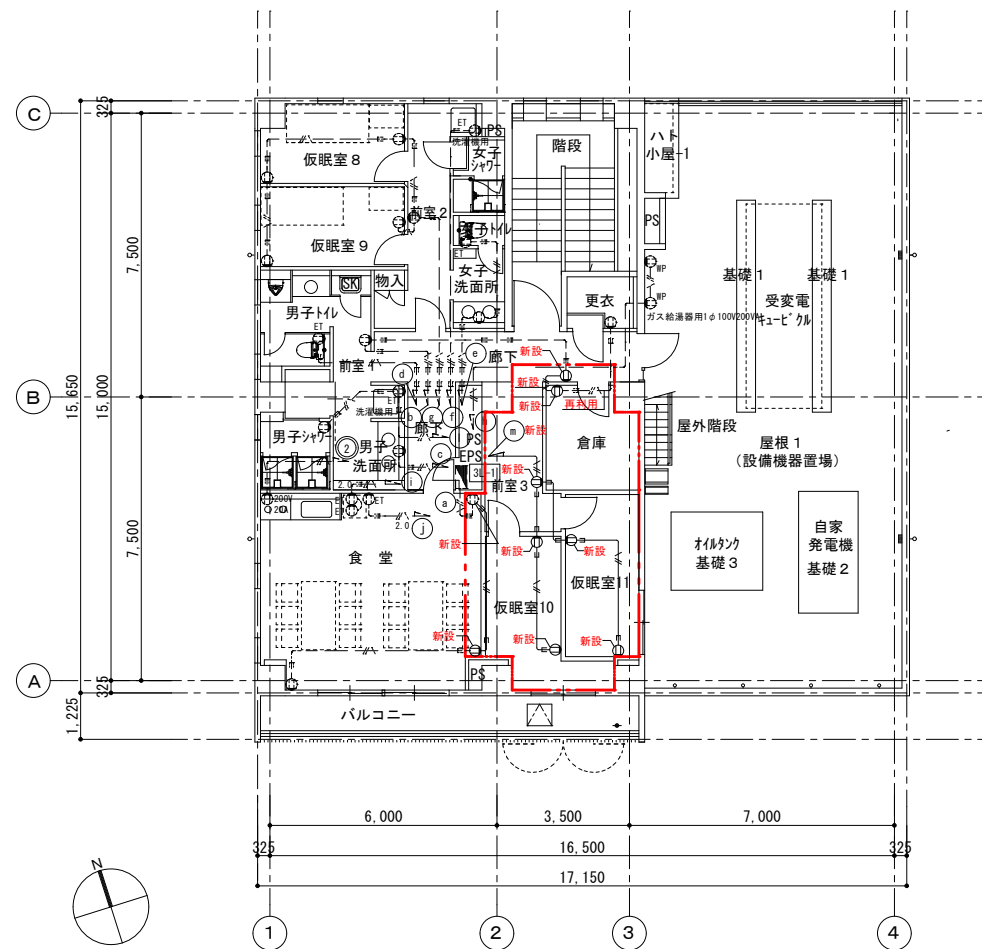
図面名称	非常用照明設備 3階平面図	図面番号	E-05
縮尺	A2=1:100 A3=1:141		
工事件名	消防指令センター改修工事		



3階平面図（撤去図）

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
①	埋込コンセント	2P15A×2 E 極付
① ET	埋込コンセント	2P15A×2 E 極付、E 端子
① WP	防水コンセント	2P15A×2

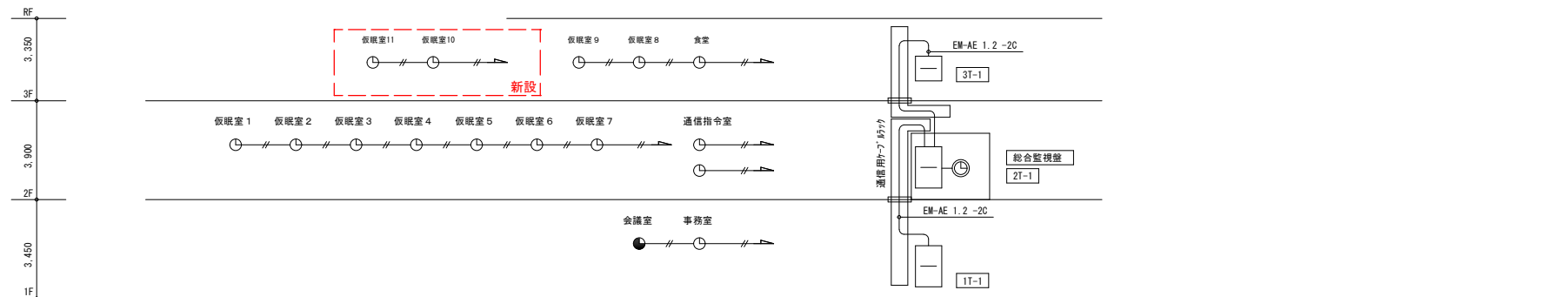
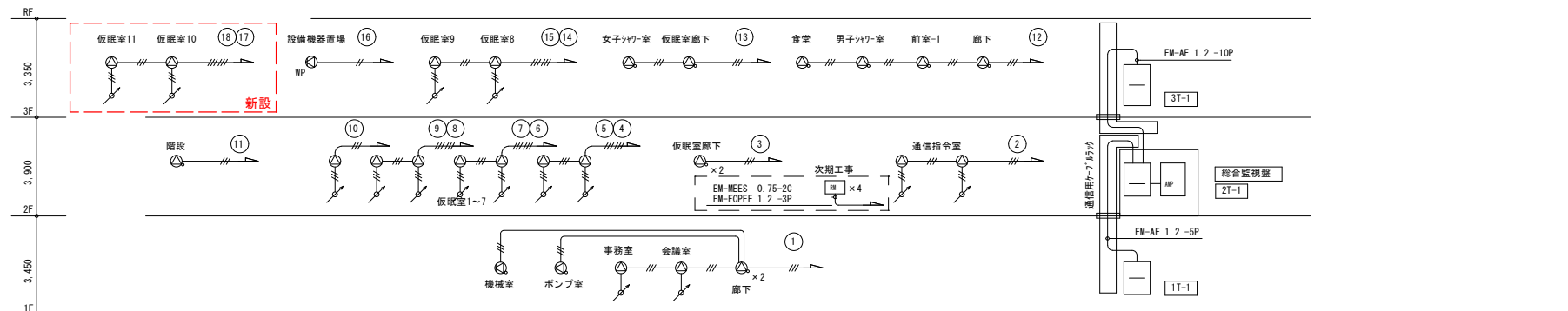
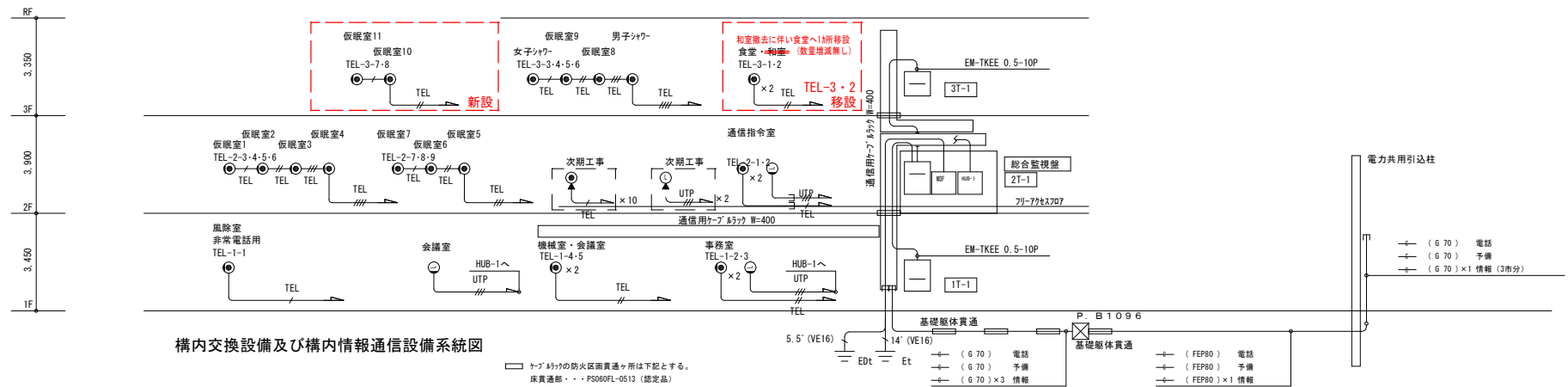


3階平面図（改修図）

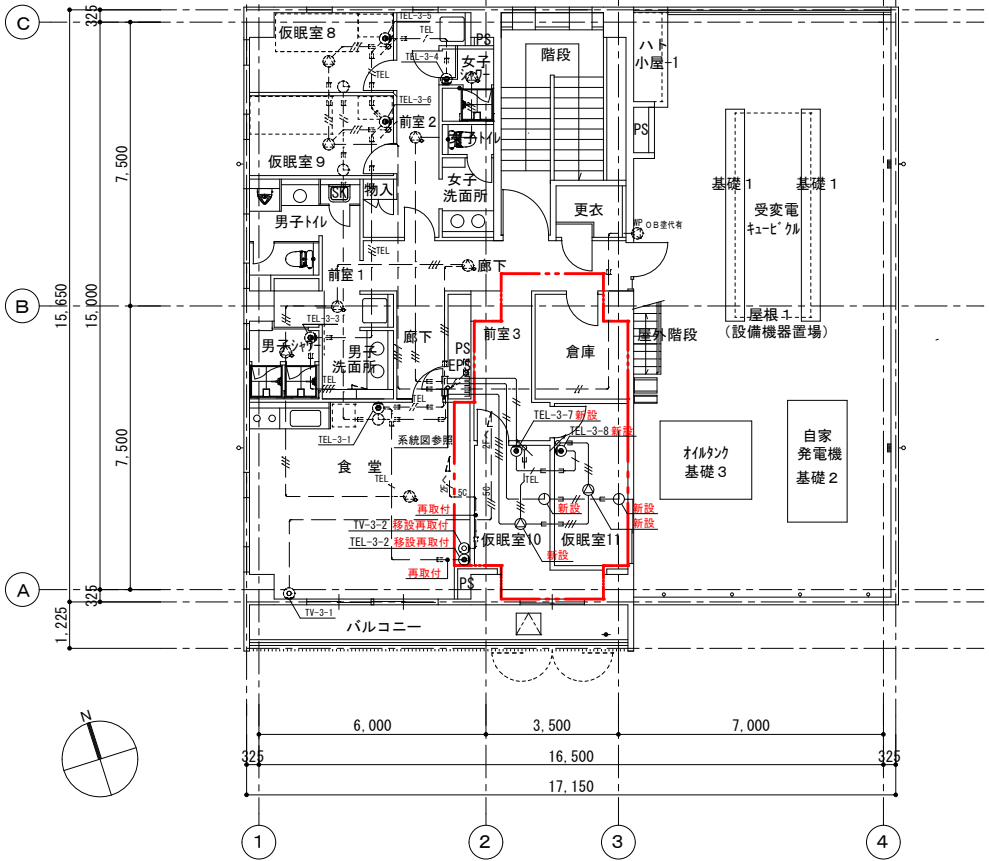
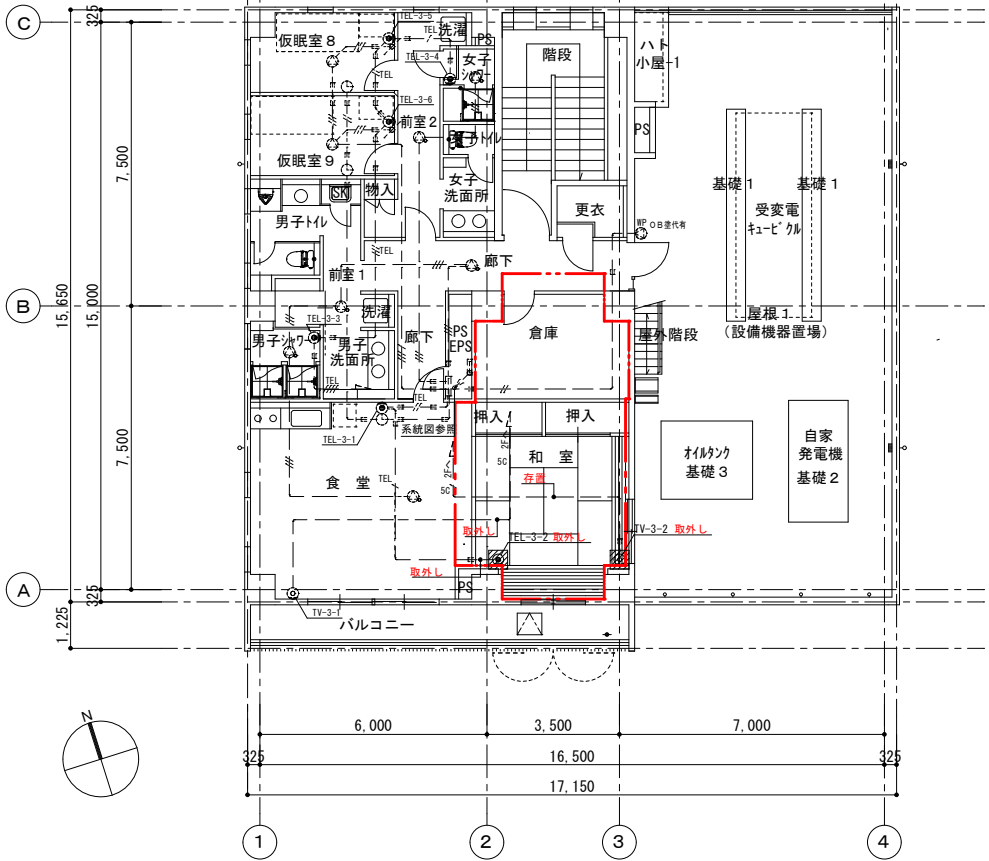
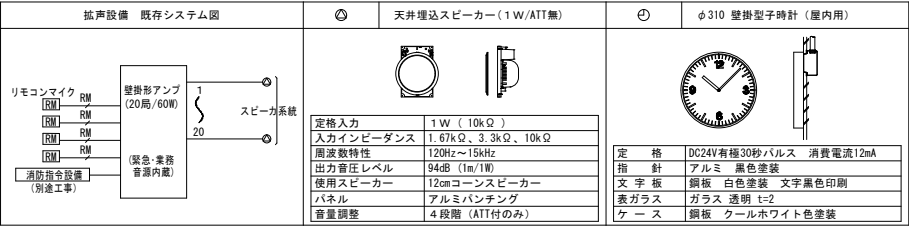
凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

特記無き配管配線は下記とする。（天井内コガシ・壁内保護管）		
—	EM-EEF 1.6 ~2C	（ PF22 ）
—	EM-EEF 1.6 ~3C	（ PF22 ）
—	EM-EEF 2.0 ~2C	（ PF22 ）
—	EM-EEF 2.0 ~3C	（ 1E ）（ PF22 ）





拡声設備機器姿図
(新設)



凡 例	記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
端子壁				スピーカー	天井付 ATT付		子時計	丸型 壁掛型	
電話7ポート	モ' ユ3-7' ャ6極2芯x1			スピーカー	天井付 ATT無		配管配線	引下げ	
LAN用7ポート	CAT5e x 3 鍵付プレート			スピーカー	壁付 ATT付		ケーブルラック立上げ		
テレビ端子	CS-7FW			WP	スピーカー	ホーン型 防水	WP	防雨入線カバー	
アッテネータ									

特記無き配管配線は下記とする。(天井内コログシ・壁内保護管)

構内交換設備及び構内情報通信設備

TEL	EM-TIEF 0.65-2C x 1	(PF22)
TEL	EM-TIEF 0.65-2C x 2	(PF22)
TEL	EM-TIEF 0.65-2C x 3	(PF22)
TEL	EM-TIEF 0.65-2C x 4	(PF22)

拡声設備及び時刻表示設備

EM-AE 1.2-2C	(PF22)
EM-AE 1.2-3C	(PF22)
EM-AE 1.2-3C x 2	(PF22)

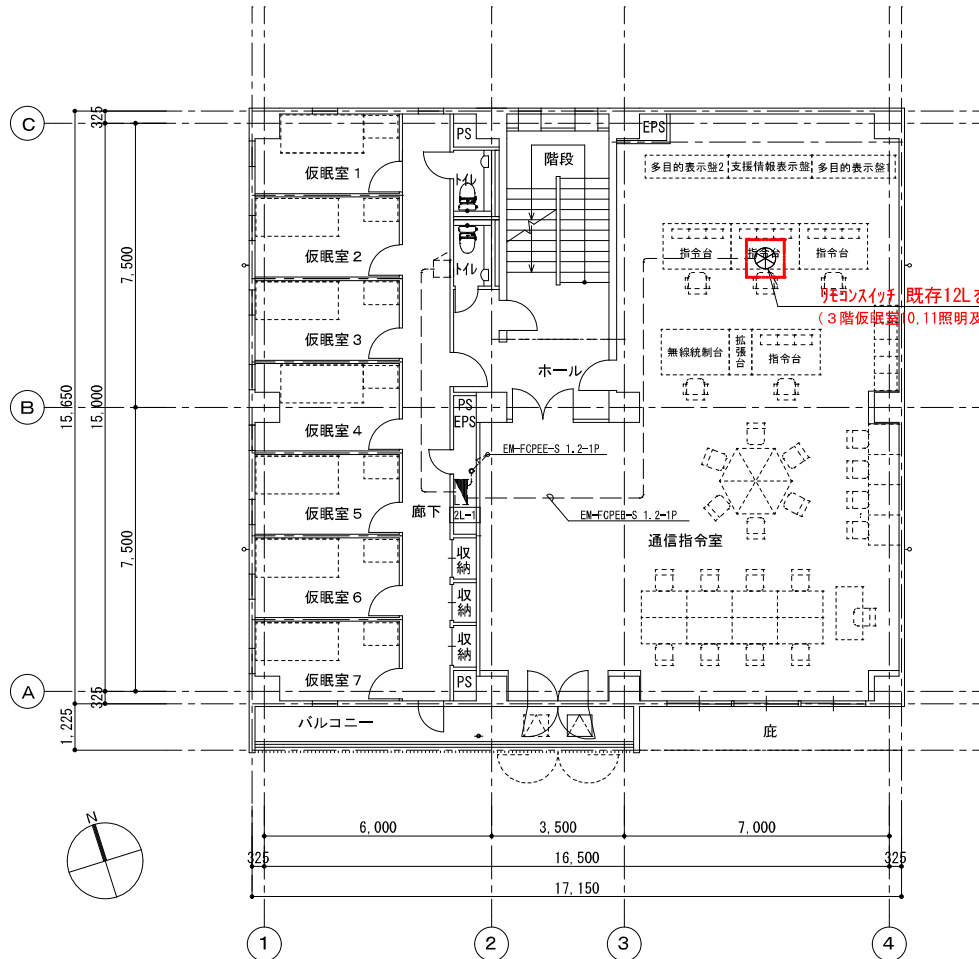
テレビ共聴設備

SC	EM-S-SC-FB x 1	(PF22)
7C	EM-S-7C-FB x 1	(PF22)



警報ブザー機器姿図
(新設)

警報ランプ付ブザー（屋外用）（AC100V）	
	
パナソニックEA5501相当品	
定格	電圧 AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時:5W 待機時:1W
操作電圧	DC5V
使用周囲温度	-10℃～+50℃
質量	約530g
音圧	警報音:約90dB(前方1mにて) 着知音:約65dB(前方1mにて)



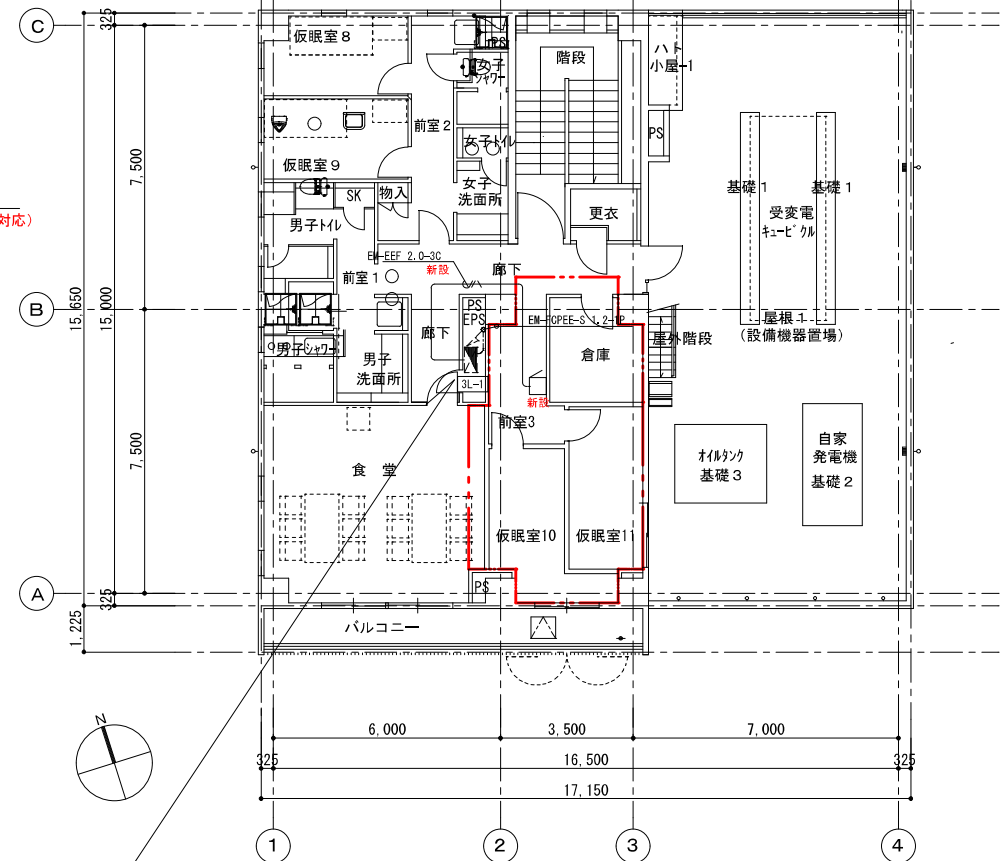
2階平面図（改修図）

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

凡例

特記無き配管配線は下記とする。（天井内コログシ・壁内保護管）

EM-EFF 2.0-3C (1E) (PF22)



3階平面図（改修図）

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線範囲は工事範囲を示す。

【分電盤改修内容】
盤内リモコンリレー（ブザー用）新設

海老名市
Ebina City



図面名称 警報ブザー改修平面図
縮尺 A2=1:100 A3=1:141
工事件名 消防指令センター改修工事

図面番号
E-09

空調機器表【撤去】

凡例  既存のまま

記 号	機 器 名	機 器 仕 様	電 源			起 動 方 式	台数	設置場所	備 考
			φ	V	kW				
PAC-5	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 ビル用マルチ室外ユニット 250型 高効率タイプ 冷房能力 25.0kW 暖房能力 31.85kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 1 7	3	200	7.46	直入	1	・屋上	・コクリト基礎 (建築工事) 日立/ RAS-AP280D62
PAC-5-1	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 28型 天井カセット 1方向吹出 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.04	直入	1	・3F仮眠室8	日立/ RCIS-AP28K2
PAC-5-2	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 30型 天井カセット 1方向吹出 冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.85kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.04	直入	1	・3F仮眠室9	日立/ RCIS-AP36K2
PAC-5-3	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 112型 天井カセット 4方向吹出 冷房能力 11.2kW 暖房能力 12.96kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.12	直入	1	・3F食堂	日立/ RCI-AP112K4
PAC-5-4	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 50型 天井カセット 1方向吹出 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.09	直入	1	・3F食堂和室	日立/ RCIS-AP50K2

- 注記) 1. パッケージエアコンの冷媒は、R410A(オゾン層破壊係数ゼロ冷媒)とする。
2. パッケージエアコン(ビル用マルチ)の冷房能力・暖房能力の記載値は、下記条件時を示す。
・冷房能力: JIS条件(室温27℃DB・19℃WB、外気温35℃DB)による値。
・暖房能力: JIS条件(室温20℃DB、外気温7℃DB・6℃WB)による値。
3. パッケージエアコン(外気処理用)の冷房能力・暖房能力の記載値は、下記条件時を示す。
・冷房能力: 外気温33℃DB・28℃WB・68%RH、吐出温度18℃。
・暖房能力: 外気温 0℃DB・-2.9℃WB・50%RH・無霜時、吐出温度22℃。
4. パッケージエアコンの電源供給は、室外機・室内機共、電気工事とする。
- ①スプリング防振架台 ⑧防振吊金具
②木製台 ⑨フィルタチャンバ
③ゴム防振 ⑩リモコンスイッチ
④ドレンアップメカ ⑪上記配管セット
⑤化粧パネル ⑫スポットダクト
⑥ロングライフフィルタ ⑬ダクトアダプタ
⑦

空調機器表【新設】

記 号	機 器 名	機 器 仕 様	電 源			起 動 方 式	台数	設置場所	備 考
			φ	V	kW				
PAC-5-5	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 28型 天井カセット形 1方向吹出 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.04	直入	1	・3F仮眠室10	参考型番 日立/ RCIS-GP28K2 W900*D710*H235
PAC-5-6	空冷ヒートポンプパッケージ	型 式 室内ユニット 28型 天井カセット形 1方向吹出 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.2kW 圧 縮 機 送 風 機 附 属 品 ④⑤⑥⑧ 個別リモコン	1	200	0.04	直入	1	・3F仮眠室11	参考型番 日立/ RCIS-GP28K2 W900*D710*H235

換気機器表【撤去】

凡例  既存のまま

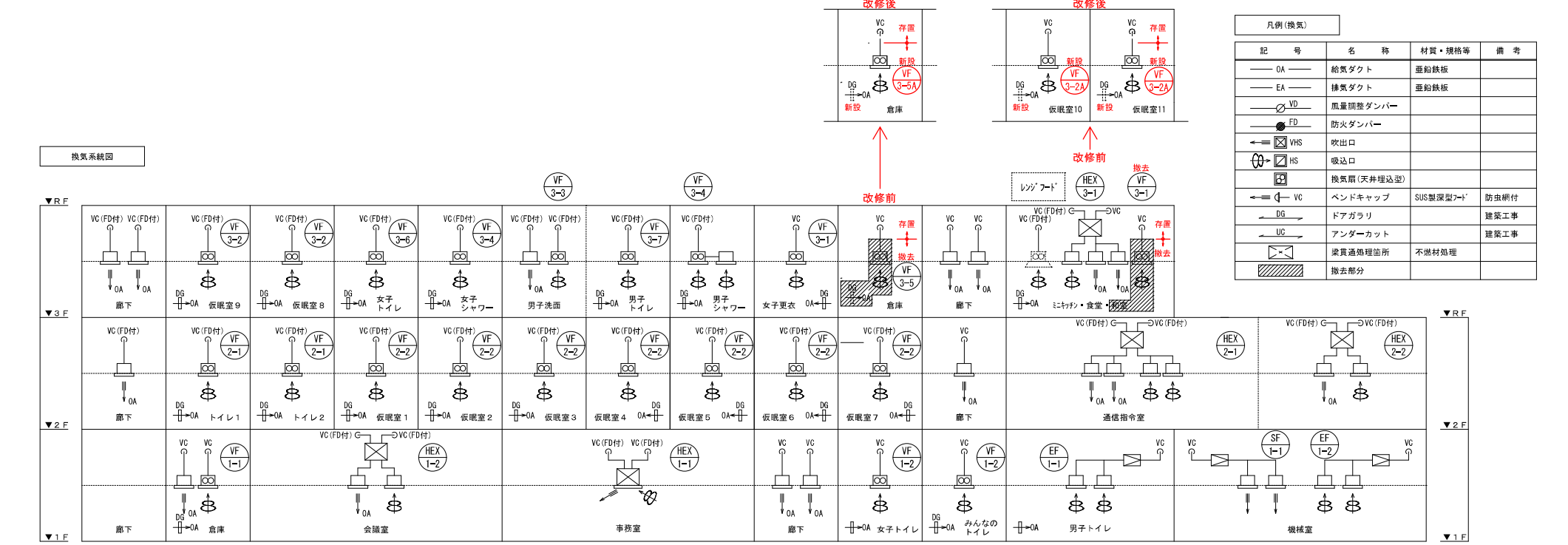
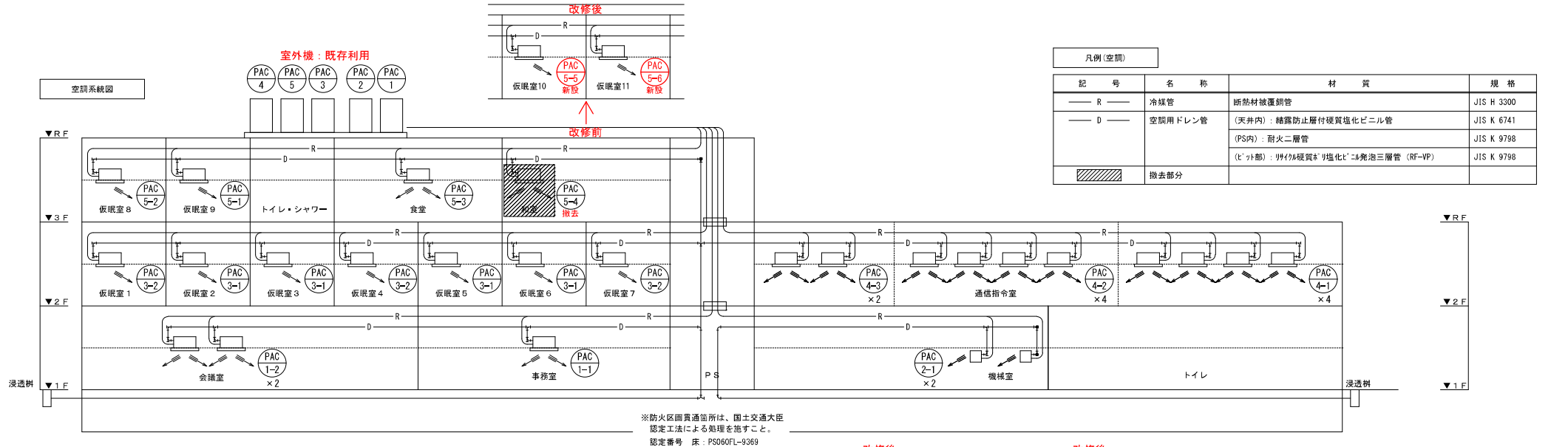
記 号	機 器 名	機 器 仕 様	電 源			起 動 方 式	台数	設置場所	備 考
			φ	V	kW				
VF-3-1	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 100 m3/h × 20 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.014	直入	1	・3F和室	→24h稼働対応
VF-3-2	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 100 m3/h × 80 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.014	直入	1	・3F和室	→24h稼働対応
VF-3-3	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 100 m3/h × 80 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.013	直入	1	・3F男子トイレ	換気数値対応
VF-3-4	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 80 m3/h × 80 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.020	直入	1	・3F女子トイレ	換気数値対応 3F男子トイレは は既存のまま
VF-3-5	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 150 m3/h × 20 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.020	直入	1	・3F倉庫	

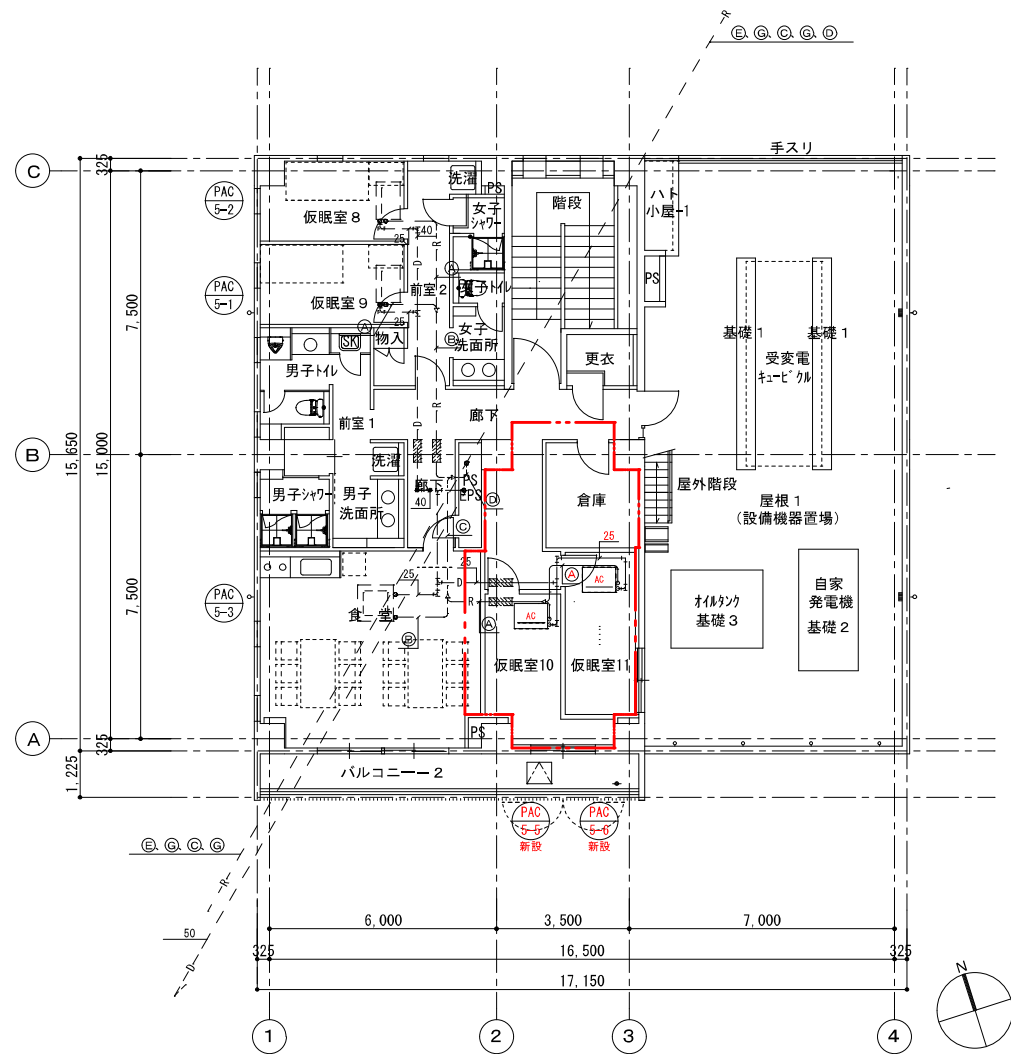
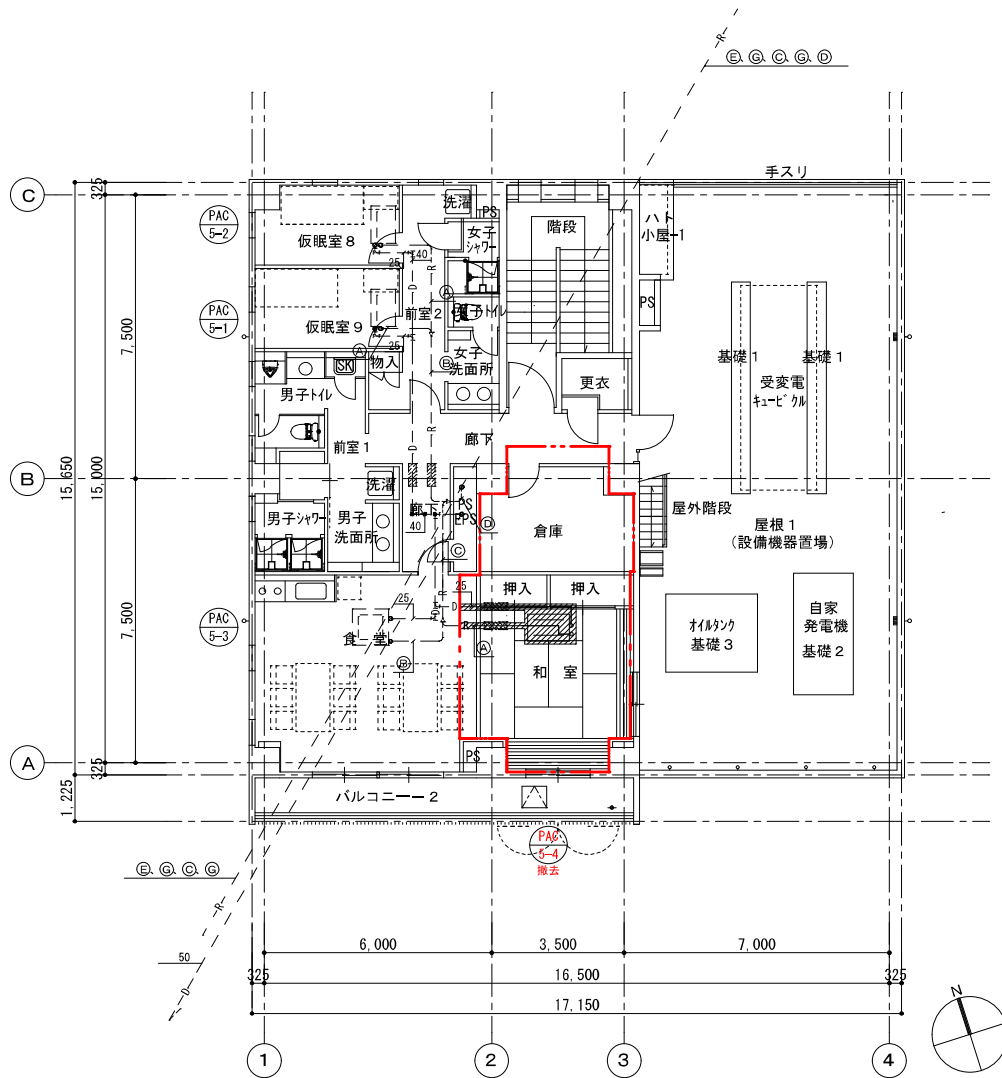
- ※注記:
1) 平面図記載の㊦24hはシックハウス対応を示す。
2) リモコンスイッチ及びリモコン類の配線は、本工事とする。
3) 給気ダクト全て及び、排気ダクトの外壁より1.0mまでBW25t巻とする。
4) 各区画貫通部は、貫通処理を行うこと。
5) ダクト・配管類が貫通する躯体開口は本工事とし、開口部は補強を行う。
6) 各機器の制御用配線・配管及びBOX類は全て本工事とする。
7) 各給気口は、防虫網付とする。
8) 冷媒管について、屋内は樹脂製配管カバーとし、屋外はSUS製配管カバーとする。
9) 上記冷媒管の配管カバーは、本工事とする。

換気機器表【新設】

記 号	機 器 名	機 器 仕 様	電 源			起 動 方 式	台数	設置場所	備 考
			φ	V	kW				
VF-3-2A	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 100 m3/h × 50 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.014	直入	2	・3F仮眠室10 ・3F仮眠室11	→24h稼働対応
VF-3-5A	天井扇	型 式 インテリア格子タイプ 低騒音型 風圧シャッタ付 仕 様 150 m3/h × 20 Pa 附 属 品 標準付属品一式	1	100	0.020	直入	1	・3F倉庫	





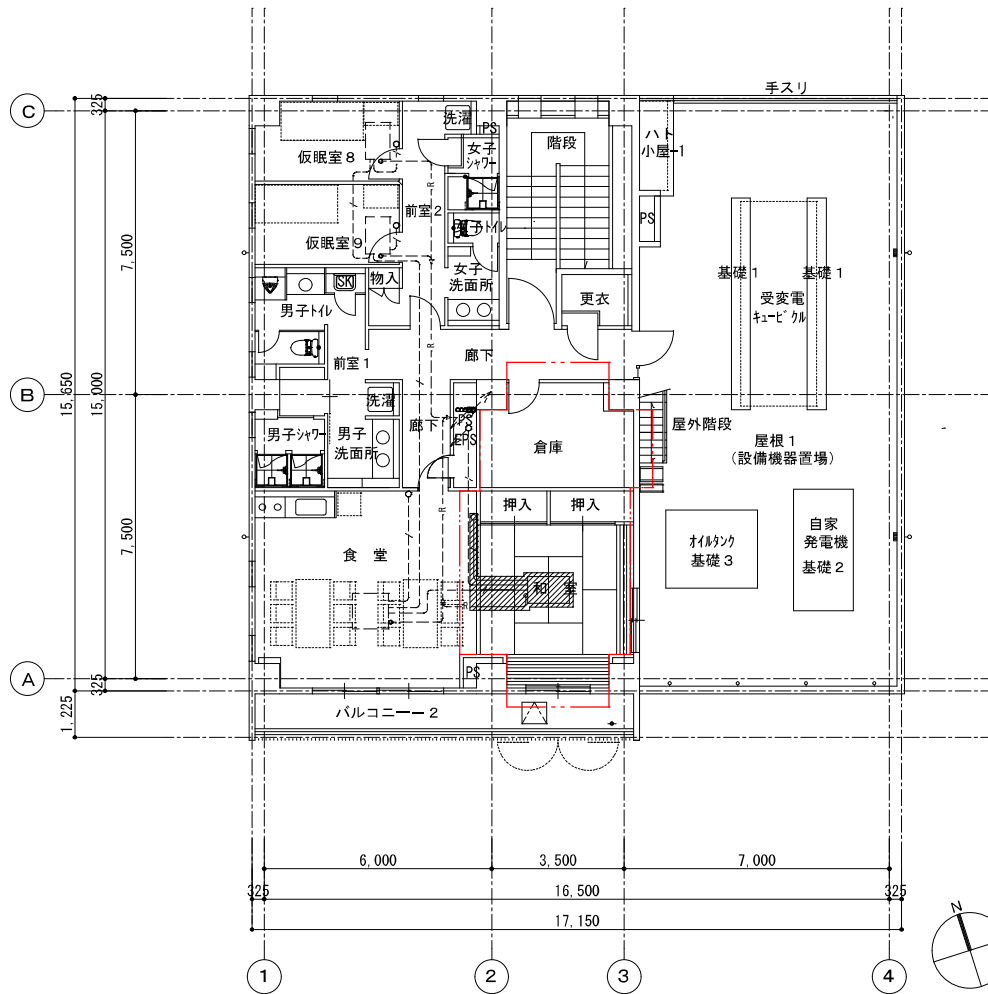


凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線(赤)範囲は工事範囲を示す。

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線(赤)範囲は工事範囲を示す。

記号	配管サイズ (φmm)	
	ガス	液
(A)	12.7	6.35
(B)	15.88	9.52
(C)	19.05	9.52
(D)	22.2	9.52
(E)	25.4	9.52
(F)	25.4	12.7
(G)	28.58	12.57



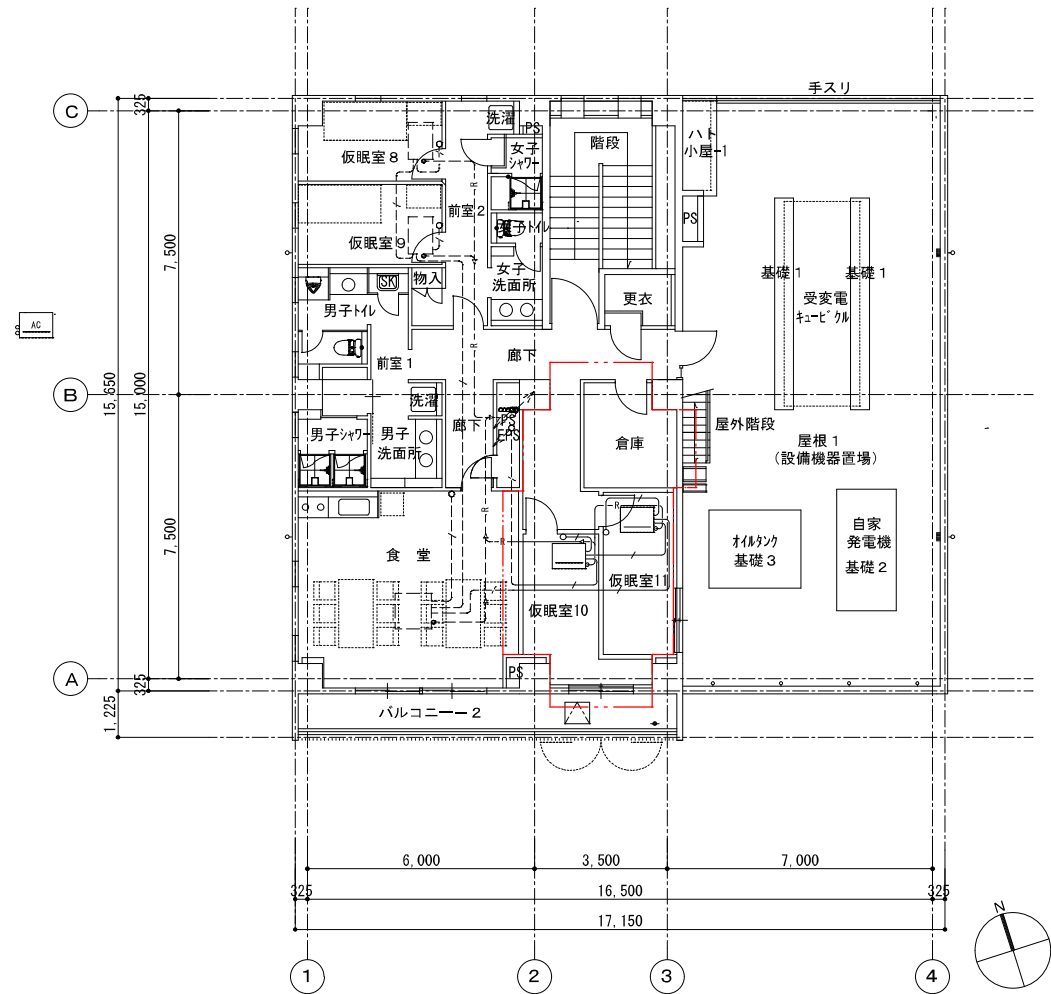


3階平面図（撤去図）

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線（赤）範囲は工事範囲を示す。

空調機のリモコン配線は下記とする。

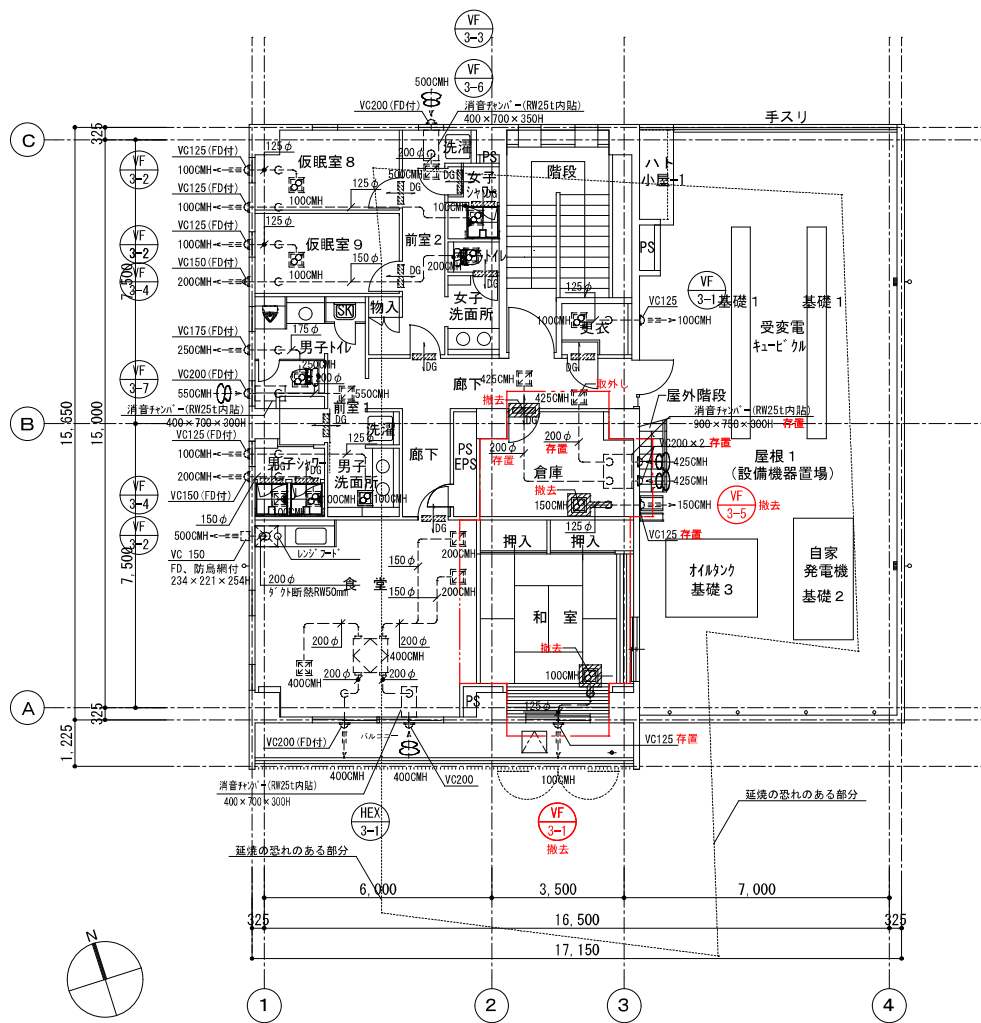
- EH+FOPEE 1,2-IP 天井ころがし部分
- EH+FOPEE 1,2-IP (PF16) 壁引下げ部分
- R 冷暖房に沿わせて配線を行う。
- EH+FOPEE 1,2-IP
- 屋上部分は、EH+FOPEE 1,2-IP (G16) とする。



3階平面図（改修図）

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。
太二点鎖線（赤）範囲は工事範囲を示す。

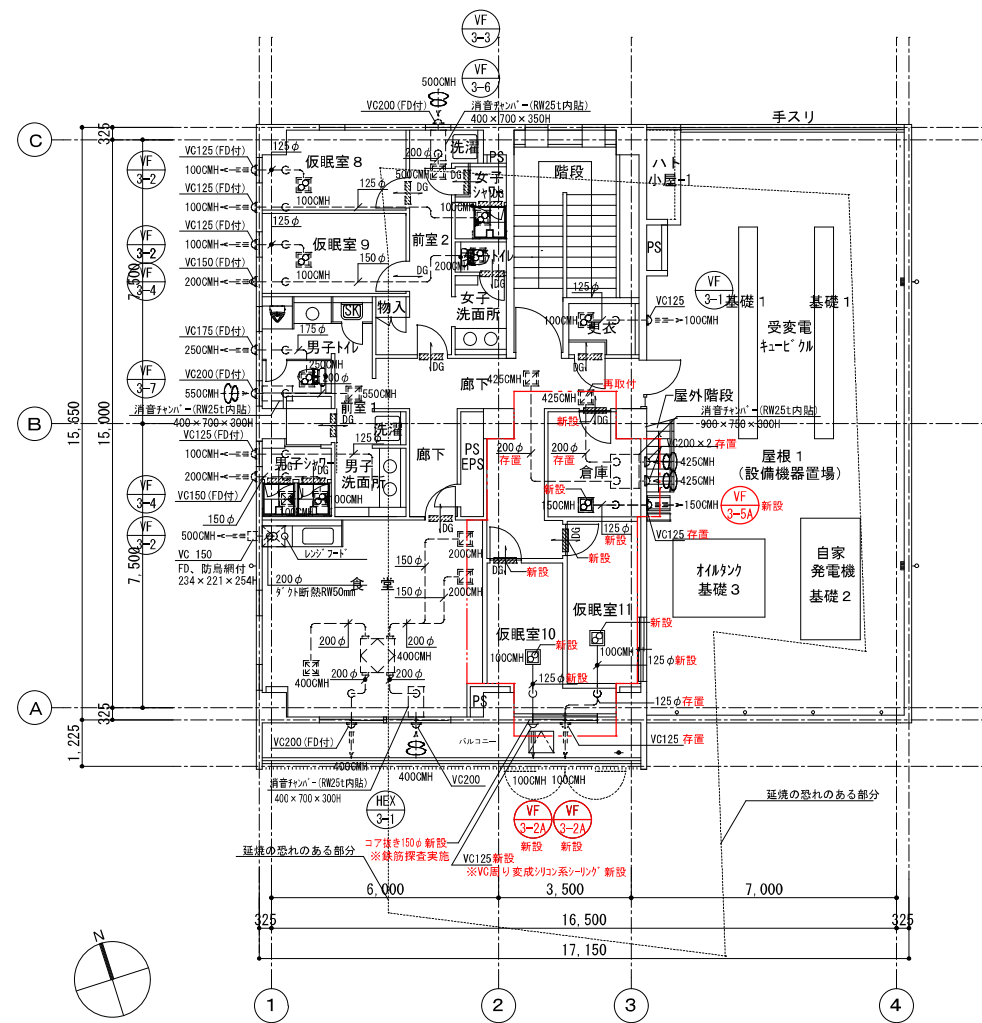




3階平面図（撤去図）

凡例 ハッチ範囲及び実線は撤去部分、破線は既存部分を示す。

3 F 制気口 (廊下)	数量	3 F 制気口 (廊下)	数量	3 F 制気口 (廊下)	数量	3 F 制気口 (食堂)	数量	3 F 制気口 (食堂)	数量
種別 給気口 VHS		種別 給気口 VHS		種別 給気口 VHS		種別 給気口 HS		種別 給気口 HS	
風量 425CMH	2	風量 500CMH	1	風量 500CMH	1	風量 275CMH	1	風量 275CMH	1
開口 300×300		開口 350×350		開口 350×350		開口 300×300		開口 300×300	
BOX 400×400×400		BOX 450×450×400		BOX 450×450×400		BOX 300×300×300		BOX 400×400×350	
備考 GW25t内貼		備考 GW25t内貼		備考 GW25t内貼		備考 GW25t内貼		備考 GW25t内貼	



3階平面図（改修図）

凡例 実線は新設部分、破線は既存部分を示す。

